

学校コード F126310107635

注3

設置年度 令和 2年度

計画の区分： 学部の設置

注1

認可

注2

京都先端科学大学 工学部

【認可】 設置に係る設置計画履行状況報告書 (改正前大学設置基準適用)

学校法人永守学園
令和5年5月1日現在

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

工学部

＜機械電気システム工学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	16
4. 既設大学等の状況	17
5. 教員組織の状況	19
6. 附帯事項等に対する履行状況等	50
7. その他全般的事項	52

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人永守学園

(2) 大学名

京都先端科学大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒615-8577

京都府京都市右京区山ノ内五反田町18番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ナガモリ シゲノブ) 永守 重信 (平成30年3月)		
学長	(マエダ マサフミ) 前田 正史 (平成31年4月)		
学部長	(タバタ オサム) 田畑 修 (令和2年4月)		
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和4年度に報告済の内容 → (4)

令和5年度に報告する内容 → (5)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和5年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
工学部 機械電気システム工学科 学士(工学)	工学関係	4年	200人	0人 2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	800人	-	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期					
A 入学定員	1人 (-)	1人 (-)	1人 (-)	1人 (-)	200人 (-)	1人 (-)	160人 (-)	40人 (-)	140人 (-)	60人 (-)	120人 (-)	80人 (-)					
志願者数	-	-	-	-	951 [1]	-	703 [1]	255 [237]	368 [1]	387 [333]	246 [1]	432 [1]					
受験者数	-	-	-	-	886 [1]	-	654 [1]	255 [237]	336 [1]	387 [333]	225 [1]	432 [1]	0.66	0.78倍			
合格者数	-	-	-	-	250 [1]	-	255 [219]	226 [1]	216 [1]	329 [278]	180 [1]	374 [1]		一倍	0.62	0.72倍	
B 入学者数	1人 (-)	1人 (-)	1人 (-)	1人 (-)	123 (-)	1人 (-)	99 (-)	48 (-)	95 (-)	113 (-)	59 (-)	96 (-)					
入学定員超過率 B/A					0.61		0.73		1.04		0.29	0.77					令和5年度 その他の学期(秋入学)に80人入学定員を募集する。 現時点で秋入学の学生は102人の見通しである。 96人であった。 収容定員充足率は令和5年12月1日現在に更新した。

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
- ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
- ・ また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「平均入学定員超過率(控除後)」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「-」としてください。
- ・ 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和6年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- ・ 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	121 [1] (—)	— [—] (—)	112 [1] (16)	47 [42] (—)	102 [1] (11)	114 [99] (2)	95 93 [1] (33 34)	114 111 [99 87] (4 16)	令和3年度 秋学期入学定員 40人 令和4年度 秋学期入学定員 60人 令和5年度 秋学期入学定員 80人 令和5年度は令和5年12月1日現在に更新した。
2年次			— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	104 [1] (—)	— [—] (—)	93 [1] (2)	37 [33] (—)	72 68 [1] (6 10)	37 96 [32 69] (— 7)	
3年次					— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	98 [—] (—)	— [—] (—)	91 [1] (4 10)	— 30 [— 28] (—)	
4年次							— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	92 93 [—] (—)	— [—] (—)	
計	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	121 [1] (—)	— [—] (—)	263 [44] (16)	— [—] (—)	444 [134] (15)	— [—] (—)	501 582 [435 187] (44 77)	— [—] (—)	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ **編入学生や転入学生も含めて**記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。**春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。**
- また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数 6)	退学者数 4)	内訳			主な退学理由 留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	123人	2人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	2人	0人	病気の為(1人)、除籍(1人)
令和3年度	268人	11人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	1人	0人	進路変更(1人)
			令和3年度	10人	6人	進路変更(1人)、就学意欲低下(1人)、身体疾患コロナ影響あり(1人)、経済的理由(1人)、除籍(2人)、除籍(4人)
令和4年度	465人	21人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	12人	1人	進路変更(1人)、修学意欲低下(3人)、身体疾患(1人)、学力不足(1人)、転籍(1人)、海外留学(1人)、経済的理由(1人)、心身衰弱(1人)、除籍(1人)、除籍(1人)
			令和3年度	3人	1人	大学生生活や日本文化になじめなかった(1人)、経済的理由(1人)、除籍(1人)
			令和4年度	6人	2人	進路変更(2人)、除籍(2人)、[その他(2人)]
令和5年度	501人	2人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	0人	0人	
			令和3年度	1人	0人	転籍(1人)
			令和4年度	1人	0人	転籍(1人)
			令和5年度	0人	0人	
合計		36人		36人	10人	

- 注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。 過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。在学者数から退学者数を減らす必要はありません。
 - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・主な退学理由は、下の項目を参考に記入してください。その際、就学意欲の低下(〇人)というように、その人数も含めて記入してください。
記入項目例) 就学意欲の低下 学力不足 他の教育機関への入学 転学 海外留学
就職 学生個人の心身に関する事情 家庭の事情 除籍 その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数 (a)}}{\text{平成30年度の在学者数 (b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数 (a)}}{\text{令和元年度の在学者数 (b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数 (a)}}{\text{令和2年度の在学者数 (b)}} = \frac{2}{123} = \boxed{1.62} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数 (a)}}{\text{令和3年度の在学者数 (b)}} = \frac{11}{268} = \boxed{4.1} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数 (a)}}{\text{令和4年度の在学者数 (b)}} = \frac{21}{465} = \boxed{4.51} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数 (a)}}{\text{令和5年度の在学者数 (b)}} = \frac{2}{501} = \boxed{0.39} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数					専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教	准	講	助	助	手			
学術専攻科目	機械電気システム工学概論	1前	2			1							1	
	知的財産	4後	2	2										
	物理学 I	1後	4			1	2					4		
	物理学 I 演習	1後	2			1	2							
	物理学 II	2前	6			2	2					4		
	物理学 II 演習	2前	2			2	2							
	工業数学科目	微分積分と線形代数 I	1後	4			1	1					4	
		微分積分と線形代数 I 演習	1後	2			1	1						
		微分積分と線形代数 II	2前	4			1	1					4	
		微分積分と線形代数 II 演習	2前	2			1	1						
常微分方程式		2後	2	2		1	1							
常微分方程式演習		2後	1	1		1	1					4		
ベクトル解析		3前	2	1		1	1							
ベクトル解析演習		3前	1	1		1	1					4		
フーリエ解析と偏微分方程式		3後	2	1		1	1							
フーリエ解析と偏微分方程式演習		3後	1	1		1	1					2		
情報処理科目	数値解析プログラミング	1前	2			2	1					3		
	情報リテラシー	1後	2			2	1					3		
	Pythonプログラミング	2前	2			1	1							
	Pythonプログラミング演習	2前	1			1	1					6		
	C言語プログラミング	2後	2	2		2	1					4		
	C言語プログラミング演習	2後	1	2		1	1					4		
	機械システムプログラミング	3前	2	1		1	1					4		
	機械システムプログラミング演習	3前	1	1		1	1					4		
	デジタル信号処理	3後	2	1		1	1					2		
	デジタル信号処理演習	3後	1	1		1	1					2		
小計 (28科目)	-	35	23	0	6	3	3	0	10	1				
学部専門科目	機械設計製図	3前	2	2		2						1		
	機械設計製図演習	3前	1	1		2								
	設計生産工学	3後	2	2								4	1	
	ロボット工学	3前	2	2		1	1							
	ロボット工学演習	3前	2	2		1	1							
	計測工学	3後	2	1		1	1							
	センサ工学	4前	2	1		1	1							
	古典制御工学	3前	2	1		1	1							
	現代制御工学	3後	2	1		1	1							
	デジタル制御工学	4前	2	1		1	1							
専攻科目	工業力学	2前	2	1		1	1							
	工業力学演習	2前	1	1		1	1					4		
	材料力学	2後	2	1		1	1							
	材料力学演習	2後	1	1		1	1					4		
	物理化学	3前	2	2		2								
	物理化学演習	3前	1	1		2						2		
	電気化学	3後	2	2		2								
	電池工学	4前	2	2		2								
	電磁気学	2後	2	2		2								
	電磁気学演習	2後	1	2		2						2		
エレクトロニクス	エレクトロニクス基礎	2後	2	1		1	1							
	エレクトロニクス基礎演習	2後	2	1		1	1							
	アナログ電子回路	3前	2	2		1	1							
	アナログ電子回路演習	3前	2	2		1	1							
	デジタル電子回路	4前	2	2		1	1							
	デジタル電子回路演習	4前	2	2		1	1							
	半導体工学	3前	2	2		2								
	半導体工学演習	3前	2	2		1	1							
	パワーエレクトロニクス工学	3後	2	1		1	1							
	パワーエレクトロニクス工学演習	3後	2	2		2								
回路	電気回路	3前	2	2		2								
	アナログ電子回路	3後	2	2		2								
	アナログ電子回路演習	3後	2	2		2								
	論理回路	4前	2	1		1	1							
	論理回路演習	4前	2	1		1	1							
	通信工学	4前	2	1		1	1							
	通信工学演習	4前	2	1		1	1							
	情報通信ネットワーク	4後	2	1		1	1							
	情報通信ネットワーク演習	4後	2	1		1	1							
	実験・実習	デザイン基礎	1前	2			4	3	2				6	
機械製作実習		2後	3			2						7	1	
メカトロニクス実習		3前	3			2						6		
メカトロニクス実習演習		3前	3			1	1					6		
メカトロニクス実習演習演習		3後	3			1	1					6		
メカトロニクス実習演習演習演習		4前	3			1	1					6		
小計 (42科目)		-	80	168	0	10	4	5	0	10	1			
合計 (42科目)		-	80	168	0	10	4	5	0	10	1			

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数					専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教	准	講	助	助	手			
学術専攻科目	機械電気システム工学概論	1前	2			1							1	
	知的財産	4後	2	2										
	物理学 I	1後	4			1	2					4		
	物理学 I 演習	1後	2			1	2							
	物理学 II	2前	6			2	2					4		
	物理学 II 演習	2前	2			2	2							
	工業数学科目	微分積分と線形代数 I	1後	4			1	1					4	
		微分積分と線形代数 I 演習	1後	2			1	1						
		微分積分と線形代数 II	2前	4			1	1					4	
		微分積分と線形代数 II 演習	2前	2			1	1						
常微分方程式		2後	2	2		1	1							
常微分方程式演習		2後	1	1		1	1					4		
ベクトル解析		3前	2	1		1	1							
ベクトル解析演習		3前	1	1		1	1					4		
フーリエ解析と偏微分方程式		3後	2	1		1	1							
フーリエ解析と偏微分方程式演習		3後	1	1		1	1					2		
情報処理科目	数値解析プログラミング	1前	2			2	1					3		
	情報リテラシー	1後	2			2	1					3		
	Pythonプログラミング	2前	2			1	1							
	Pythonプログラミング演習	2前	1			1	1					6		
	C言語プログラミング	2後	2	2		2	1					4		
	C言語プログラミング演習	2後	1	2		1	1					4		
	機械システムプログラミング	3前	2	1		1	1					4		
	機械システムプログラミング演習	3前	1	1		1	1					4		
	デジタル信号処理	3後	2	1		1	1					2		
	デジタル信号処理演習	3後	1	1		1	1					2		
小計 (28科目)	-	35	23	0	6	3	3	0	10	1				
学部専門科目	機械設計製図	3前	2	2		2						1		
	機械設計製図演習	3前	1	1		2								
	設計生産工学	3後	2	2								4	1	
	ロボット工学	3前	2	2		1	1							
	ロボット工学演習	3前	2	2		1	1							
	計測工学	3後	2	1		1	1							
	センサ工学	4前	2	1		1	1							
	古典制御工学	3前	2	1		1	1							
	現代制御工学	3後	2	1		1	1							
	デジタル制御工学	4前	2	1		1	1							
専攻科目	工業力学	2前	2	1		1	1							
	工業力学演習	2前	1	1		1	1					4		
	材料力学	2後	2	1		1	1							
	材料力学演習	2後	1	1		1	1					4		
	物理化学	3前	2	2		2								
	物理化学演習	3前	1	1		2						2		
	電気化学	3後	2	2		2								
	電池工学	4前	2	2		2								
	電磁気学	2後	2	2		2								
	電磁気学演習	2後	1	2		2						2		
エレクトロニクス	エレクトロニクス基礎	2後	2	1		1	1							
	エレクトロニクス基礎演習	2後	2	1		1	1							
	アナログ電子回路	3前	2	2		1	1							
	アナログ電子回路演習	3前	2	2		1	1							
	デジタル電子回路	4前	2	2		1	1							
	デジタル電子回路演習	4前	2	2		1	1							
	半導体工学	3前	2	2		2								
	半導体工学演習	3前	2	2		1	1							
	パワーエレクトロニクス工学	3後	2	1		1	1							
	パワーエレクトロニクス工学演習	3後	2	2		2								
回路	電気回路	3前	2	2										

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	記号 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教員	准教員	講師	助教	助手		
未来展望科目	コミュニティの再生	1前	2								3	
	生命の歩みと未来	1前	2								3	
	グローバル化と多様性	1前	2								3	
	クオア・リテラシーの探究	1前	2								3	
	未来展望ゼミ	1前	2								16	
公民教養科目	日本国憲法	1前	2								1	
	健康スポーツ理論	1前	2								2	
	法学	1前	2								3	
	生命倫理学	1前	2								2	
	人権の歴史と現代	1前	2								1	
	宗教学	1前	2								1	
	哲学概論	1前	2								1	
	日本経済入門	1前	2								1	
	経営学総論	1前	2								1	
	生物学	1前	2								1	
	化学	1前	2								3	
小計(6科目)	-	0	32	0	0	0	0	0	0	0	30	
英語科目	英語文法 I	1前	2								4	
	英語文法 II	1後	1								4	
	工学英語 I	1前	2								5	
	工学英語 II	1後	2								5	
	アクティブ・ラーニング	1前	2								4	
	アクティブ・リスニング	1前	2								4	
	英会話 I	1前	2								4	
	英会話 II	1後	2								5	
	英会話 III	2前	1								5	
	英会話 IV	2後	1								5	
	アカデミックライティング I	2前	1								4	
	アカデミックライティング II	2後	1								5	
	プレゼンテーション	2前	1								5	
	ディスカッション	2後	1								5	
	上級英語 I	2前	1								3	
	上級英語 II	2後	1								3	
	日本語科目	留)日本語文字 読解 基礎 I	1後	1								7
		留)日本語聴解 会話 基礎 I	1後	1								8
		留)日本語聴解 基礎 I	1後	1								8
		留)日本語作文 基礎 I	1後	1								9
		留)日本語文法 基礎 I	1後	1								8
留)日本語文字 読解 基礎 II		1後	1								7	
留)日本語聴解 会話 基礎 II		1後	1								6	
留)日本語聴解 基礎 II		1後	1								8	
留)日本語作文 基礎 II		1後	1								8	
留)日本語文法 基礎 II		1後	1								9	
留)日本語文字 読解 応用		2前	1								4	
留)日本語聴解 会話 応用		2前	1								3	
留)日本語聴解 応用 I		2前	1								4	
留)日本語聴解 応用 II		2前	1								4	
留)日本語作文 応用		2前	1								5	
留)日本語総合 I		2後	1								5	
留)ビジネス日本語		2後	1								4	
留)新聞読解演習		2後	1								4	
留)日本語総合 II		2後	1								4	
留)ビジネス日本語 II		2後	1								4	
留)論文読解演習		2後	1								4	
第2外国語	ベトナム中国語 I	2前	1								1	
	ベトナム中国語 II	2後	1								1	
	ベトナム韓国語 I	2前	1								1	
	ベトナム韓国語 II	2後	1								1	
	ベトナムドイツ語 I	2前	1								2	
	ベトナムドイツ語 II	2後	1								1	
	ベトナムフランス語 I	2前	1								1	
	ベトナムフランス語 II	2後	1								1	
	小計(45科目)	-	20	32	0	0	0	0	0	0	0	26
	スタートアップ	スタートアップゼミA	1前	2			10	4	5			
		スタートアップゼミB	1後	2			10	4	5			
小計(2科目)		-	4	0	0	10	4	5	0	0	0	
キャリア教育	キャリアデザイン	2後	2								1	
	海外研修	1後	1								1	
	インターンシップ	1後	1								1	
	サービスラーニング	1後	1								1	
	小計(5科目)	-	0	5	0	0	0	0	0	0	0	3
スポーツ科目	スポーツライフスキル I	1前	1								5	
	スポーツライフスキル II	1後	1								5	
	スポーツライフスキル III	2前	1								5	
	スポーツライフスキル IV	2後	1								5	
小計(4科目)	-	4	0	0	0	0	0	0	0	0	8	

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	記号 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教員	准教員	講師	助教	助手		
未来展望科目	コミュニティの再生	1前	2								3	
	生命の歩みと未来	1前	2								3	
	グローバル化と多様性	1前	2								3	
	クオア・リテラシーの探究	1前	2								2	
	未来展望ゼミ	1前	2								15	
公民教養科目	日本国憲法	1前	2								1	
	健康スポーツ理論	1前	2								2	
	法学	1前	2								1	
	生命倫理学	1前	2								2	
	人権の歴史と現代	1前	2								1	
	宗教学	1前	2								1	
	哲学概論	1前	2								1	
	日本経済入門	1前	2								1	
	経営学総論	1前	2								1	
	生物学	1前	2								1	
	化学	1前	2								3	
小計(6科目)	-	0	32	0	0	0	0	0	0	0	36	
英語科目	英語文法 I	1前	2								5	
	英語文法 II	1後	1								5	
	工学英語 I	1前	2								7	
	工学英語 II	1後	2								7	
	アクティブ・ラーニング	1前	2								5	
	アクティブ・リスニング	1前	2								5	
	英会話 I	1前	2								7	
	英会話 II	1後	2								7	
	英会話 III	2前	1								5	
	英会話 IV	2後	1								5	
	アカデミックライティング I	2前	1								5	
	アカデミックライティング II	2後	1								5	
	プレゼンテーション	2前	1								5	
	ディスカッション	2後	1								5	
	上級英語 I	2前	1								2	
	上級英語 II	2後	1								2	
	日本語科目	留)日本語文字 読解 基礎 I	1後	1								1
		留)日本語聴解 会話 基礎 I	1後	1								1
		留)日本語聴解 基礎 I	1後	1								1
		留)日本語作文 基礎 I	1後	1								1
		留)日本語文法 基礎 I	1後	1								1
留)日本語文字 読解 基礎 II		1後	1								1	
留)日本語聴解 会話 基礎 II		1後	1								1	
留)日本語聴解 基礎 II		1後	1								1	
留)日本語作文 基礎 II		1後	1								1	
留)日本語文法 基礎 II		1後	1								1	
留)日本語文字 読解 応用		2前	1								1	
留)日本語聴解 会話 応用		2前	1								1	
留)日本語聴解 応用 I		2前	1								1	
留)日本語聴解 応用 II		2前	1								1	
留)日本語作文 応用		2前	1								1	
留)日本語総合 I		2後	1								1	
留)ビジネス日本語		2後	1								1	
留)新聞読解演習		2後	1								1	
留)日本語総合 II		2後	1								1	
留)ビジネス日本語 II		2後	1								1	
留)論文読解演習		2後	1								1	
第2外国語	ベトナム中国語 I	2前	1								1	
	ベトナム中国語 II	2後	1								1	
	ベトナム韓国語 I	2前	1								1	
	ベトナム韓国語 II	2後	1								1	
	ベトナムドイツ語 I	2前	1								2	
	ベトナムドイツ語 II	2後	1								1	
	ベトナムフランス語 I	2前	1								1	
	ベトナムフランス語 II	2後	1								1	
	小計(45科目)	-	20	32	0	0	0	0	0	0	0	23
	スタートアップ	スタートアップゼミA	1前	2			10	4	5			
		スタートアップゼミB	1後	2			10	4	5			
小計(2科目)		-	4	0	0	10	4	5	0	0	0	
キャリア教育	キャリアデザイン	2後	2								1	
	海外研修	1後	1								1	
	インターンシップ	1後	1								1	
	サービスラーニング	1後	1								1	
	小計(5科目)	-	0	5	0	0	0	0	0	0	0	3
スポーツ科目	スポーツライフスキル I	1前	1								5	
	スポーツライフスキル II	1後	1								5	
	スポーツライフスキル III	2前	1								5	
	スポーツライフスキル IV	2後	1								5	
小計(4科目)	-	4	0	0	0	0	0	0	0	0	7	

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教		助手
学部専門科目	機械電気システム工学概論	1前4後	2	2	1	1				1	
	知的財産	1前4後	2	2	1	1					
	物理学 I	1後	4	2	1	2				4	
	物理学 I 演習	1後	2	2	2	2					
	物理学 II	2前	6	2	2	2				4	
	物理学 II 演習	2前	2	2	2	2					
	工業数学科目	微分積分と線形代数 I	1後	4	2	1	1				4
		微分積分と線形代数 I 演習	1後	2	4	1	1				
		微分積分と線形代数 II	2前	4	2	1	1				4
		微分積分と線形代数 II 演習	2前	2	2	1	1				
常微分方程式		2後	2	2	1	1				4	
常微分方程式演習		2後	1	1	1	1					
ベクトル解析		3前	2	2	1	1				4	
ベクトル解析演習		3前	1	1	1	1					
フーリエ解析と偏微分方程式		3後	2	2	1	1				2	
フーリエ解析と偏微分方程式演習		3後	1	1	1	1					
情報処理科目	数値解析プログラミング	1前	2	2	2	1	1			3	
	情報リテラシー	1後	2	2	2	1	1			3	
	Pythonプログラミング	2前	2	1	1	1	1			6	
	Pythonプログラミング演習	2前	1	1	1	1	1				
	C言語プログラミング	2後	2	2	2	1	1			4	
	C言語プログラミング演習	2後	1	2	1	1	1				
	デジタルシステムプログラミング	3前	2	2	1	1	1			4	
	デジタルシステムプログラミング演習	3前	1	1	1	1	1				
	デジタル信号処理	3後	2	2	1	1	1			2	
	デジタル信号処理演習	3後	1	1	1	1	1				
学部専門科目	小計(28科目)	-	35	23	0	6	3	3	0	10	1
	機械設計製図	3前	2	2	2					1	
	機械設計製図演習	3前	1	1	2						
	設計生産工学	3後	2	2	2					4	
	ロボット工学	3前	2	2	1	1					
	ロボット工学演習	3前	2	2	1	1					
	計測工学	3後	2	2	1	1	1				
	センサ工学	4前	2	2	1	1	1				
	古典制御工学	3前	2	2	1	1	1				
	現代制御工学	3後	2	2	1	1	1				
学部専門科目	デジタル制御工学	4前	2	2	1	1	1				
	工業力学	2前	2	2	1	1	1				
	工業力学演習	2前	1	1	1	1	1			4	
	材料力学	2後	2	2	1	1	1				
	材料力学演習	2後	1	1	1	1	1			4	
	物理化学	3前	2	2	2	2				2	
	物理化学演習	3前	1	1	2	2					
	電気化学	3後	2	2	2	2					
	電池工学	4前	2	2	2	2					
	電池工学演習	4前	2	2	2	2				2	
学部専門科目	モータ工学基礎	2後	2	2	1	1	1				
	モータ制御	2後	2	2	1	1	1				
	モータ制御演習	3前	2	2	1	1	1				
	パワーエレクトロニクス	4前	2	2	1	1	1				
	送配電工学	4前	2	2	1	1	1				
	送配電工学演習	4後	2	2	1	1	1				
	半導体工学	3前	2	2	2	2					
	半導体工学演習	3後	2	2	1	1	1				
	電気回路	3前	2	2	2	2					
	アナログ電子回路	3後	2	2	2	2					
学部専門科目	論理回路	4前	2	2	1	1	1				
	通信工学	4前	2	2	1	1	1				
	通信工学演習	4後	2	2	1	1	1				
	デザイン基礎	1前	2	2	4	3	2			6	
	機械製作実習	2後	3	3	2	2	2			7	
	実験・実習	3前	3	3	2	2	2			6	
	実験・実習	3後	3	3	1	1	1			6	
	実験・実習	4前	3	3	1	1	1			6	
	実験・実習	4後	3	3	1	1	1			6	

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教		助手
学部専門科目	プログラミング概論	3前	2			10	4	4			
	プログラミング演習I	3後	4			10	4	4			
	プログラミング演習II	4前	4			10	4	4			
	研究室プロジェクトI	4前	4			10	4	4			
	研究室プロジェクトII	4後	4			10	4	4			
	小計(43科目)	-	17	76	0	10	4	5	0	10	1
	合計(142科目)	-	80	168	0	10	4	5	0	10	93

卒業要件及び履修方法

卒業要件
 大学共通科目 公民教養科目より4単位以上、語学科目より必修10単位を含んで18単位 外国人留学生は、日本語科目より8単位以上、スタートアップ科目必修4単位、スポーツ科目必修4単位の計30単位以上を修得すること。
 学部専門科目 専門共通科目(基礎)43単位より必修35単位を含む36単位以上、専門科目(基礎)12単位より必修3単位を含む9単位以上、専門科目(応用・発展)47単位より24単位以上、実験・実習科目14単位より必修8単位を含む10単位以上、総合演習20単位より必修6単位を含む10単位以上、その他学部専門科目全体より9単位以上を修得すること。但し、総合演習の「研究室プロジェクトI・II」又は「研究室プロジェクトI・II」は、選択必修科目とする。
 大学共通科目30単位以上と学部専門科目98単位以上を合わせて計128単位以上を修得すること。
履修方法
 秋学期入学の外国人留学生の学部専門科目の受講は、原則として日本人学生との合同授業にて行う。したがって、履修年数が異なる場合がある。
 履修科目の登録の上限は、原則として48単位(年)とする。

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教		助手
学部専門科目	機械電気システム工学概論	1前4後	2	2	1	1				1	
	知的財産	1前4後	2	2	1	1					
	物理学 I	1後	4	2	1	2				4	
	物理学 I 演習	1後	2	2	2	2					
	物理学 II	2前	6	2	2	2				4	
	物理学 II 演習	2前	2	2	2	2					
	工業数学科目	微分積分と線形代数 I	1後	4	2	1	1				4
		微分積分と線形代数 I 演習	1後	2	4	1	1				
		微分積分と線形代数 II	2前	4	2	1	1				4
		微分積分と線形代数 II 演習	2前	2	2	1	1				
常微分方程式		2後	2	2	1	1				4	
常微分方程式演習		2後	1	1	1	1					
ベクトル解析		3前	2	2	1	1				4	
ベクトル解析演習		3前	1	1	1	1					
フーリエ解析と偏微分方程式		3後	2	2	1	1				2	
フーリエ解析と偏微分方程式演習		3後	1	1	1	1					
情報処理科目	数値解析プログラミング	1前	2	2	2	1	1			3	
	情報リテラシー	1後	2	2	2	1	1			3	
	Pythonプログラミング	2前	2	1	1	1	1			6	
	Pythonプログラミング演習	2前	1	1	1	1	1				
	C言語プログラミング	2後	2	2	2	1	1			4	
	C言語プログラミング演習	2後	1	2	1	1	1				
	デジタルシステムプログラミング	3前	2	2	1	1	1			4	
	デジタルシステムプログラミング演習	3前	1	1	1	1	1				
	デジタル信号処理	3後	2	2	1	1	1			2	
	デジタル信号処理演習	3後	1	1	1	1	1				
学部専門科目	小計(28科目)	-	35	23	0	6	3	3	0	10	1
	機械設計製図	3前	2	2	2					1	
	機械設計製図演習	3前	1	1	2						
	設計生産工学	3後	2	2	2					4	
	ロボット工学	3前	2	2	1	1					
	ロボット工学演習	3前	2	2	1	1					
	計測工学	3後	2	2	1	1	1				
	センサ工学	4前	2	2	1	1	1				
	古典制御工学	3前	2	2	1	1	1				
	現代制御工学	3後	2	2	1	1	1				
学部専門科目	デジタル制御工学	4前	2	2	1	1	1				
	工業力学	2前	2	2	1	1	1				
	工業力学演習	2前	1	1	1	1	1			4	
	材料力学	2後	2	2	1	1	1				
	材料力学演習	2後	1	1	1	1	1			4	
	物理化学	3前	2	2	2	2				2	
	物理化学演習	3前	1	1	2	2					
	電気化学	3後	2	2	2	2					
	電池工学	4前	2	2	2	2					
	電池工学演習	4前	2	2	2	2				2	
学部専門科目	モータ工学基礎	2後	2	2	1	1	1				
	モータ制御	2後	2	2	1	1	1				
	モータ制御演習	3前	2	2	1	1	1				
	パワーエレクトロニクス	4前	2	2	1	1	1				
	送配電工学	4前	2	2	1	1	1				
	送配電工学演習	4後	2	2	1	1	1				
	半導体工学	3前	2	2	2	2					
	半導体工学演習	3後	2	2	1	1	1				
	電気回路	3前	2	2	2	2					
	アナログ電子回路	3後	2	2	2	2					
学部専門科目	論理回路	4前	2	2	1	1	1				
	通信工学	4前	2	2	1	1	1				
	通信工学演習	4後	2	2	1	1	1				
	デザイン基礎	1前	2	2	4	3	2			6	
	機械製作実習	2後	3	3	2	2	2			7	
	実験・実習	3前	3	3	2	2	2			6	
	実験・実習	3後	3	3	1	1	1			6	
	実験・実習	4前	3	3	1	1	1			6	
	実験・実習	4後	3	3	1	1	1			6	

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教		助手
学部専門科目	プログラミング概論	3前	2			10	4	4			
	プログラミング演習I	3後	4			10	4	4			
	プログラミング演習II	4前	4			10	4	4			
	研究室プロジェクトI	4前	4			10	4	4			
	研究室プロジェクトII	4後	4			10	4	4			
	小計(43科目)	-	17	76	0	10	4	5	0	10	1
	合計(142科目)	-	80	168	0	10	4	5	0		

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
未来展望科目	コミュニティの再生	1前	2							3	
	生命の歩みと未来	1前	2							3	
	グローバル化と多様性	1前	2							3	
	オクリイオブライツの探究	1前	2							3	
	未来展望ゼミ	1前	2							14	
公民授業科目	日本国憲法	1前	2							1	
	健康スポーツ理論	1前	2							3	
	法学	1前	2							1	
	生命倫理学	1前	2							2	
	人権の歴史と現代	1前	2							1	
	宗教学	1前	2							1	
	哲学概論	1前	2							1	
	日本経済入門	1前	2							2	
	経営学総論	1前	2							1	
	生物学	1前	2							1	
	化学	1前	2							3	
小計 (16科目)	—	0	32	0	0	0	0	0	0	37	
英語科目	英語文法 I	1前	2							8	
	英語文法 II	1後	1							6	
	工学英語 I	1前	2							8	
	工学英語 II	1後	2							7	
	アクティブリーディング	1前	2							8	
	アクティブリスニング	1前	2							8	
	英会話 I	1前	2							9	
	英会話 II	1後	2							8	
	英会話 III	2前	1							6	
	英会話 IV	2後	1							6	
	アカデミックライティング I	2前	1							6	
	アカデミックライティング II	2後	1							6	
	プレゼンテーション	2前	1							6	
	ディスカッション	2後	1							6	
	上級英語 I	2前	1							3	
	上級英語 II	2後	1							3	
	日本語科目	留)日本語文字 読解 基礎 I	1後	1							1
		留)日本語読解 基礎 I	1後	1							1
		留)日本語読解 基礎 II	1後	1							1
		留)日本語作文 基礎 I	1後	1							1
		留)日本語作文 基礎 II	1後	1							1
		留)日本語文法 基礎 I	1後	1							1
留)日本語文法 基礎 II		1後	1							1	
留)日本語文字 読解 応用 I		1後	1							1	
留)日本語読解 基礎 応用 I		1後	1							1	
留)日本語読解 応用 II		2前	1							1	
留)日本語作文 応用 I		2前	1							1	
留)日本語作文 応用 II		2前	1							1	
留)日本語総合 I		2後	1							1	
留)ビジネス日本語 I		2後	1							1	
留)新聞読解演習		2後	1							1	
留)日本語総合 II		2後	1							1	
留)ビジネス日本語 II		2後	1							1	
留)論文読解演習		2後	1							1	
第2外国語		ベトナム語中国語 I	2前	1							1
		ベトナム語中国語 II	2後	1							1
		ベトナム語韓国語 I	2前	1							1
		ベトナム語韓国語 II	2後	1							1
	ベトナム語ドイツ語 I	2前	1							1	
	ベトナム語ドイツ語 II	2後	1							1	
	ベトナム語フランス語 I	2前	1							1	
	ベトナム語フランス語 II	2後	1							1	
	小計 (45科目)	—	20	32	0	0	0	0	0	0	22
	スタディ	スタートアップゼミA	1前	2			10	4	5		
スタートアップゼミB		1後	2			10	4	5			
小計 (2科目)	—	4	0	0	10	4	5	0	0	0	
キャリア教育	キャリアデザイン	2後	2							1	
	海外研修	1後	1							1	
	インターンシップ	1後	1							1	
	サービスラーニング	1後	1							1	
小計 (4科目)	—	0	5	0	0	0	0	0	0	3	
スポーツ科目	スポーツライフスキル I	1前	1							8	
	スポーツライフスキル II	1後	1							8	
	スポーツライフスキル III	2前	1							8	
	スポーツライフスキル IV	2後	1							8	
	小計 (4科目)	—	4	0	0	0	0	0	0	0	8

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	記号 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任 助手		
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 手				
学部 専門科目	基礎電気システム工学概論	1前 4後	2	2	1	1					1		
	物理工学 I	1後	4			1	2						
	物理工学 I 演習	1後	2			1	2				4		
	物理工学 II 演習	2前	6			2	2						
	物理工学 II 演習	2前	2			2	2				4		
	工業 数学科目	微分積分と線形代数 I	1後	4			1	1				4	
		微分積分と線形代数 I 演習	1後	2			1	1					
		微分積分と線形代数 II	2前	4			1	1				4	
		微分積分と線形代数 II 演習	2前	2			1	1					
		常微分方程式	2後	2	2		1	1				4	
		常微分方程式演習	2後	1	1		1	1					
		ベクトル解析	3前	2	2		1	1				4	
		ベクトル解析演習	3前	1	1		1	1					
		フーリエ解析と偏微分方程式	3後	2	2		1	1				2	
		フーリエ解析と偏微分方程式演習	3後	1	1		1	1					
	情報 処理科目	数値解析プログラミング	1前	2	2		2	1				3	
		情報リテラシー	1後	2	2		2	1				3	
		Pythonプログラミング	2前	2	2		1	1				6	
		Pythonプログラミング演習	2前	1	1		1	1					
		C言語プログラミング	2後	2	2		2	1				4	
		C言語プログラミング演習	2後	1	1		2	1					
		C言語システムプログラミング	3前	2	2		1	1				4	
		C言語システムプログラミング演習	3前	1	1		1	1					
		デジタル信号処理	3後	2	2		1	1				2	
		デジタル信号処理演習	3後	1	1		1	1					
	小計 (28科目)	-	35	23	0	6	3	3	0	10	1		
	学部 専門科目	機械設計製図	3前	2	2		2	2				4	
		機械設計製図演習	3前	1	1		2					1	
		設計生産	3後	2	2							4	
		ロボット工学	3前	2	2		1	1					
		ロボットマニピュレータ入門	3後	2	2		1	1					
		計測 制御	計測工学	3後	2	2		1	1				
			センサ工学	4前	2	2		1	1				
			古典制御工学	3前	2	2		1	1				
			現代制御工学	3後	2	2		1	1				
力学		工業力学	2前	2	2		1	1				4	
		工業力学演習	2前	1	1		1	1					
材料 イオン クス		材料力学	2前	2	2		1	1				4	
		材料力学演習	2前	1	1		1	1					
		物理化学	3前	2	2		2					2	
		物理化学演習	3前	1	1		2						
電気 工学		電気化学	3後	2	2		2						
		電池工学	4前	2	2		2						
電機 工学		電磁気学	2後	2	2		2					2	
		電磁気学演習	2後	1	1		2						
エレクト ロニクス		モータ工学基礎	2後	2	2		1	1					
		モータ制御	3前	2	2		1	1					
		アクチュエータシステム	4前	2	2		1	1					
		送配電工学	4前	2	2		1	1					
エレクト ロニクス		発変電工学	4後	2	2		1	1					
		半導体工学	3前	2	2		2						
回路		パワーエレクトロニクス工学	3後	2	2		1	1					
		電気回路	3前	2	2		2						
回路		アナログ電子回路	3後	2	2		2						
		論理回路	4前	2	2		1	1					
通信		通信工学	4前	2	2		1	1					
		情報通信ネットワーク	4後	2	2		1	1					
実験・ 実習		デザイン基礎	1前	2	2		4	3	2			3	
		機械製作実習	2後	3	3		2	2	2			7	
		メカシミュレーション	3前	3	3		2	2	2			6	
		メカシミュレーション	3後	3	3		1	1	1			6	
実験・ 実習	メカシミュレーション	3後	3	3		1	1	1			6		
	メカシミュレーション	4前	3	3		1	1	1			6		

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	記号 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任 助手
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 手		
学部 専門科目	フレキシブルプロジェクト	3前	2	2		10	4	4			
	フレキシブルプロジェクト	3後	4	4		10	4	4			
	キャンパスプロジェクト	4前	2	2		10	4	4			
	キャンパスプロジェクト	4後	4	4		10	4	4			
	研究室プロジェクトI	4前	4	4		10	4	5			
	研究室プロジェクトII	4後	4	4		10	4	5			
小計 (43科目)	-	17	76	0	10	4	5	0	10	1	
合計 (42科目)	-	80	168	0	10	4	5	0	10	70	

卒業要件及び履修方法

【卒業要件】
大学共通科目
 未来展望科目 公民教養科目より4単位以上、語学科目より必修10単位を含んで18単位 外国人留学生は、日本語科目より18単位以上、スタートアップ科目必修4単位、スポーツ科目必修4単位の計30単位以上を修得すること。
学部専門科目
 専門共通科目 (基礎) 43単位より必修35単位を含む36単位以上、専門科目 (基礎) 12単位より必修3単位を含む9単位以上、専門科目 (応用・発展) 47単位より24単位以上、実験・実習科目14単位より必修8単位を含む10単位以上、総合演習20単位より必修6単位を含む10単位以上、その他学部専門科目全体より9単位以上を修得すること。但し、総合演習の「キャンパス・プロジェクトI・II」又は、「研究室プロジェクトI・II」は、選択必修科目とする。
 大学共通科目30単位以上と学部専門科目98単位以上を合わせて計128単位以上を修得すること。
【履修方法】
 秋学期入学の外国人留学生の学部専門科目の受講は、原則として日本人学生との合同授業にて行う。したがって、履修年次が異なる場合がある。
 履修科目の登録の上限は、原則として48単位(年)とする。

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。
 ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任・兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字**としてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、科目名の下側に「(未開講)」として記入してください。
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 ・ 専門職大学院等の場合、「実験・実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務実習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
 ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧シートを分けてご作成ください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和2年度】

教育課程の充実をはかるため、「コミュニティの再生」の兼任・兼担教員を「1」から「3」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「生命の歩みと未来」の兼任・兼担教員を「1」から「3」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「グローバル化と多様性」の兼任・兼担教員を「1」から「3」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「クオリティ・オブ・ライフの探究」の兼任・兼担教員を「1」から「3」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「未来展望ゼミ」の兼任・兼担教員を「4」から「14」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「健康スポーツ理論」の兼任・兼担教員を「1」から「3」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「生命倫理学」の兼任・兼担教員を「1」から「2」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「日本経済入門」の兼任・兼担教員を「1」から「2」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「化学」の兼任・兼担教員を「2」から「3」に変更。
兼担教員1名が退職したため、「教育課程の充実をはかるため」、「英語文法Ⅰ」の兼任・兼担教員を「7」から「8」に変更。
兼担教員1名が退職したため、「英語文法Ⅱ」の兼任・兼担教員を「7」から「6」に変更。
兼担教員1名が退職し、教育課程の充実をはかるため、「工学英語Ⅰ」の兼任・兼担教員を「7」から「8」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「アクティブ・リーディング」の兼任・兼担教員を「7」から「8」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「アクティブ・リスニング」の兼任・兼担教員を「7」から「8」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「英会話Ⅰ」の兼任・兼担教員を「7」から「9」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「英会話Ⅱ」の兼任・兼担教員を「7」から「8」に変更。
兼担教員1名が退職したため、「英会話Ⅲ」の兼任・兼担教員を「7」から「6」に変更。
兼担教員1名が退職したため、「英会話Ⅳ」の兼任・兼担教員を「7」から「6」に変更。
兼担教員1名が退職したため、「アカデミックライティングⅠ」の兼任・兼担教員を「7」から「6」に変更。
兼担教員1名が退職したため、「アカデミックライティングⅡ」の兼任・兼担教員を「7」から「6」に変更。
兼担教員1名が退職したため、「プレゼンテーション」の兼任・兼担教員を「7」から「6」に変更。
兼担教員1名が退職したため、「ディスカッション」の兼任・兼担教員を「7」から「6」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「スポーツ・ライフスキルⅠ」の兼任・兼担教員を「3」から「8」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「スポーツ・ライフスキルⅡ」の兼任・兼担教員を「3」から「8」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「スポーツ・ライフスキルⅢ」の兼任・兼担教員を「3」から「8」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「スポーツ・ライフスキルⅣ」の兼任・兼担教員を「3」から「8」に変更。
助手の配置の適正化をはかるため、「デザイン基礎」の助手を「6」から「3」に変更。

【令和3年度】

教育課程の充実をはかるため、「未来展望ゼミ」の兼任・兼担教員を「14」から「15」に変更。
「クオリティ・オブ・ライフの探究」の兼任・兼担教員を「3」から「2」に変更。
担当科目見直しのため、「健康スポーツ理論」の兼任・兼担教員を「3」から「2」に変更。
担当科目見直しのため、「日本経済入門」の兼任・兼担教員を「2」から「1」に変更。
担当科目見直しのため、「英語文法Ⅰ」の兼任・兼担教員を「8」から「5」に変更。
担当科目見直しのため、「英語文法Ⅱ」の兼任・兼担教員を「6」から「5」に変更。
担当科目見直しのため、「工学英語Ⅰ」の兼任・兼担教員を「8」から「7」に変更。
担当科目見直しのため、「アクティブ・リーディング」の兼任・兼担教員を「8」から「5」に変更。
担当科目見直しのため、「アクティブ・リスニング」の兼任・兼担教員を「8」から「5」に変更。
担当科目見直しのため、「英会話Ⅰ」の兼任・兼担教員を「9」から「7」に変更。
担当科目見直しのため、「英会話Ⅱ」の兼任・兼担教員を「8」から「7」に変更。
担当科目見直しのため、「英会話Ⅲ」の兼任・兼担教員を「6」から「5」に変更。
担当科目見直しのため、「英会話Ⅳ」の兼任・兼担教員を「6」から「5」に変更。
担当科目見直しのため、「アカデミックライティングⅠ」の兼任・兼担教員を「6」から「5」に変更。
担当科目見直しのため、「アカデミックライティングⅡ」の兼任・兼担教員を「6」から「5」に変更。
担当科目見直しのため、「プレゼンテーション」の兼任・兼担教員を「6」から「5」に変更。
担当科目見直しのため、「ディスカッション」の兼任・兼担教員を「6」から「5」に変更。
担当科目見直しのため、「上級英語Ⅰ」「上級英語Ⅱ」の兼任・兼担教員を「3」から「2」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「ベネッセドットイブⅠ」の兼任・兼担教員を「1」から「2」に変更。
担当科目見直しのため、「スポーツ・ライフスキルⅠ」「スポーツ・ライフスキルⅡ」「スポーツ・ライフスキルⅢ」「スポーツ・ライフスキルⅣ」の兼任・兼担教員を「8」から「5」に変更。

【令和4年度】

教育課程の充実をはかるため、「クオリティ・オブ・ライフの探究」の兼任・兼担教員を「2」から「3」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「法学」の兼任・兼担教員を「1」から「3」に変更。
春学期入学定員数に応じてクラス数を変更したため、「英語文法Ⅰ」の兼任・兼担教員を「5」から「4」に変更。
春学期入学定員数に応じてクラス数を変更したため、「英語文法Ⅱ」の兼任・兼担教員を「5」から「4」に変更。
春学期入学定員数に応じてクラス数を変更したため、「工学英語Ⅰ」の兼任・兼担教員を「7」から「5」に変更。
春学期入学定員数に応じてクラス数を変更したため、「工学英語Ⅱ」の兼任・兼担教員を「7」から「5」に変更。
春学期入学定員数に応じてクラス数を変更したため、「アクティブ・リーディング」の兼任・兼担教員を「5」から「4」に変更。
春学期入学定員数に応じてクラス数を変更したため、「英会話Ⅰ」の兼任・兼担教員を「7」から「4」に変更。
春学期入学定員数に応じてクラス数を変更したため、「英会話Ⅱ」の兼任・兼担教員を「7」から「5」に変更。
春学期入学定員数に応じてクラス数を変更したため、「アカデミックライティングⅠ」の兼任・兼担教員を「5」から「4」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「上級英語Ⅰ」の兼任・兼担教員を「2」から「3」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「上級英語Ⅱ」の兼任・兼担教員を「2」から「3」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅰ」の兼任・兼担教員を「1」から「7」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅰ」の兼任・兼担教員を「1」から「8」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「(留)日本語読解 基礎Ⅰ」の兼任・兼担教員を「1」から「8」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「(留)日本語作文 基礎Ⅰ」の兼任・兼担教員を「1」から「9」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「(留)日本語文法 基礎Ⅰ」の兼任・兼担教員を「1」から「8」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅱ」の兼任・兼担教員を「1」から「6」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅱ」の兼任・兼担教員を追加し「1」から「7」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「(留)日本語読解 基礎Ⅱ」の兼任・兼担教員を「1」から「8」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「(留)日本語作文 基礎Ⅱ」の兼任・兼担教員を「1」から「8」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「(留)日本語文法 基礎Ⅱ」の兼任・兼担教員を「1」から「9」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「(留)日本語文字・語彙 応用」の兼任・兼担教員を「1」から「4」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「(留)日本語文法 応用Ⅰ」の兼任・兼担教員を「1」から「4」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「(留)日本語読解 応用Ⅰ」の兼任・兼担教員を「1」から「4」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「(留)日本語作文 応用Ⅰ」の兼任・兼担教員を「1」から「5」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「(留)日本語総合Ⅰ」の兼任・兼担教員を「1」から「5」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「(留)ビジネス日本語Ⅰ」の兼任・兼担教員を「1」から「4」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「(留)新聞読解演習」の兼任・兼担教員を「1」から「4」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「(留)日本語総合Ⅱ」の兼任・兼担教員を「1」から「4」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「(留)ビジネス日本語Ⅱ」の兼任・兼担教員を「1」から「4」に変更。
教育課程の充実をはかるため、「(留)論文読解演習」の兼任・兼担教員を「1」から「4」に変更。

【令和5年度】

教育課程の充実をはかるため、	「コミュニティの再生」の兼任・兼担教員を「3」から「4」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「未来展望ゼミ」の兼任・兼担教員を「15」から「20」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「健康スポーツ理論」の兼任・兼担教員を「2」から「3」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「英語文法Ⅰ」の兼任・兼担教員を「4」から「5」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「英語文法Ⅱ」の兼任・兼担教員を「4」から「5」に変更。
専修短期入学定員数に応じてクラス数を変更したため、	「工学英語Ⅰ」の兼任・兼担教員を「5」から「4」に変更。
専修短期入学定員数に応じてクラス数を変更したため、	「工学英語Ⅱ」の兼任・兼担教員を「5」から「4」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「アクティブ・リーディング」の兼任・兼担教員を「4」から「5」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「英会話Ⅰ」の兼任・兼担教員を「4」から「5」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「英会話Ⅲ」の兼任・兼担教員を「5」から「6」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「英会話Ⅳ」の兼任・兼担教員を「5」から「6」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「アカデミックライティングⅠ」の兼任・兼担教員を「4」から「6」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「アカデミックライティングⅡ」の兼任・兼担教員を「5」から「6」に変更。
履修者数に応じてクラス数を変更したため、	「ディスカッション」の兼任・兼担教員を「5」から「4」に変更。
履修者数に応じてクラス数を変更したため、	「上級英語Ⅰ」の兼任・兼担教員を「3」から「2」に変更。
履修者数に応じてクラス数を変更したため、	「上級英語Ⅱ」の兼任・兼担教員を「3」から「2」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅰ」の兼任・兼担教員を「7」から「27」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「(留)日本語聴解 会話 基礎Ⅰ」の兼任・兼担教員を「8」から「27」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「(留)日本語聴解 基礎Ⅰ」の兼任・兼担教員を「8」から「27」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「(留)日本語作文 基礎Ⅰ」の兼任・兼担教員を「9」から「27」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「(留)日本語文法 基礎Ⅰ」の兼任・兼担教員を「8」から「27」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅱ」の兼任・兼担教員を「6」から「27」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅱ」の兼任・兼担教員を「7」から「27」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「(留)日本語聴解 基礎Ⅱ」の兼任・兼担教員を「8」から「27」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「(留)日本語作文 基礎Ⅱ」の兼任・兼担教員を「9」から「27」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「(留)日本語文法 基礎Ⅱ」の兼任・兼担教員を「9」から「27」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「(留)日本語文字・語彙 応用」の兼任・兼担教員を「4」から「9」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「(留)日本語聴解・会話 応用」の兼任・兼担教員を「3」から「7」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「(留)日本語読解 応用Ⅰ」の兼任・兼担教員を「4」から「10」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「(留)日本語読解 応用Ⅱ」の兼任・兼担教員を「4」から「27」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「(留)日本語作文 応用」の兼任・兼担教員を「5」から「27」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「(留)日本語総合Ⅰ」の兼任・兼担教員を「5」から「27」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「(留)ビジネス日本語Ⅰ」の兼任・兼担教員を「4」から「27」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「(留)新聞読解演習」の兼任・兼担教員を「4」から「27」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「(留)日本語総合Ⅱ」の兼任・兼担教員を「4」から「27」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「(留)ビジネス日本語Ⅱ」の兼任・兼担教員を「4」から「27」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「(留)論文読解演習」の兼任・兼担教員を「4」から「27」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「ペーシック韓国語Ⅰ」の兼任・兼担教員を「1」から「2」に変更。
「ペーシックドイツ語Ⅰ」の兼任・兼担教員を「2」から「1」に変更。	
教育課程の充実をはかるため、	「インターンシップ」の兼任・兼担教員を「1」から「4」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「スポーツ・ライフスキルⅠ」の兼任・兼担教員を「5」から「11」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「スポーツ・ライフスキルⅡ」の兼任・兼担教員を「6」から「12」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「スポーツ・ライフスキルⅢ」の兼任・兼担教員を「5」から「12」に変更。
教育課程の充実をはかるため、	「スポーツ・ライフスキルⅣ」の兼任・兼担教員を「6」から「11」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目の変更、新規科目の追加など)を簡潔書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
41 科目	101 科目	0 科目	142 科目	41 科目 []	101 科目 []	0 科目 []	142 科目 []	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{142} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考	
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体	
	校舎敷地	109,617.09㎡	0 ㎡	0 ㎡	109,617.09㎡	借地面積<太秦>	
	運動場用地	82,766.89㎡	0 ㎡	0 ㎡	82,766.89㎡	32,571.91㎡	
	小 計	192,383.98㎡	0 ㎡	0 ㎡	192,383.98㎡	借用期間:60年	
	そ の 他	75,610.94㎡ 76,343.94㎡ 76,103.94㎡ 75,370.94㎡	0 ㎡	0 ㎡	75,610.94㎡ 76,343.94㎡ 76,103.94㎡ 75,370.94㎡	その他借地733㎡を追加(3) その他借地240㎡を追加(4) その他借用地733㎡を返却(5)	
合 計	267,994.92㎡ 268,727.92㎡ 268,487.92㎡ 267,754.92㎡	0 ㎡	0 ㎡	267,994.92㎡ 268,727.92㎡ 268,487.92㎡ 267,754.92㎡			
(2) 校 舎	専 用	106,310.16㎡ 106,182.21㎡ 106,836.16㎡	0 ㎡	0 ㎡	106,310.16㎡ 106,182.21㎡ 106,836.16㎡	大学全体	
	(106,310.16㎡ 106,182.21㎡ 106,836.16㎡)	(0 ㎡)	(0 ㎡)	(106,310.16㎡ 106,182.21㎡ 106,836.16㎡)		駐輪場を二重に計上していたため修正(3) 亀岡に実習棟127.95㎡を建設(5)	
(3) 教 室 等	講 義 室	118室 119室 95室	演 習 室 41室 37室 39室 37室	実験実習室 94室 73室	情報処理学習施設 10室 14室 (補助職員 5人 4人)	語学学習施設 1室 9室 (補助職員 0人)	
						教室の用途を見直し転用したため修正(3) 教室の用途を見直し転用したため修正(4) 教室の用途を見直し転用したため修正(5)	
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数				
	工学部		25 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点
	工学部	13,681 [2,095] (8,347 [2,237]) (7,002 [1,400]) (6,374 [925])	3 [0] (3 [0])	3 [2] (3 [2])	100 (36)	12,264 (12,233)	- (-)
	計	13,681 [2,095] (8,347 [2,237]) (7,002 [1,400]) (6,374 [925])	3 [0] (3 [0])	3 [2] (3 [2])	100 (36)	12,264 (12,233)	- (-)
(6) 図 書 館	面 積	閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数		開設時増設(2) 収容可能冊数に蔵書 数情報が入っていた ため修正(4)	
	5,185.89㎡	975席 970席		395,000冊 483,840冊			
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要					
	5,046.41㎡	野球場1面、テニスコート6面、弓道場1施設、アーチェリー場1施設					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当たり研究費等	2,000千円	2,000千円	図書購入費	39,426千円 36,989千円	18,125千円 19,343千円
	共同研究費等	10,000千円	10,000千円	設備購入費	1,341,989千円 1,374,808千円	135,268千円 146,769千円	5,000千円
	学生1人当り 納付金	第1年次 1,600千円	第2年次 1,460千円	第3年次 1,460千円	第4年次 1,460千円	第5年次 — 千円	第6年次 — 千円
学生納付金以外の維持方法の概要		資産運用収入、雑収入等					

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はA-C対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和5年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(5)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	京都先端科学大学										平均入学定員超過率0.7倍以下の学科数	平均入学定員超過率1.15倍以上の学科数	収容定員充足率0.7倍以下の学科数	収容定員充足率1.15倍以上の学科数
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考	
	年	人	年次人	人		倍	倍	倍	倍	年度	年度			
工学部		200	-	800		0.66	-	0.62	-					
機械電機システム工学科	4	200	-	800	学士(工学)	0.66	-	0.62	-		令和2年度	京都府京都市右京区山ノ内五反田町18番地		
経済経営学部		370	-	1450		0.94	-	0.93	-					
経済学科	4	185	-	725	学士(経済学)	0.91	-	0.91	-		平成27年度	京都府京都市右京区山ノ内五反田町18番地	経済学科、経営学科入学定員	
経営学科	4	185	-	725	学士(経営学)	0.97	-	0.96	-		平成27年度	京都府京都市右京区山ノ内五反田町18番地	会2 170 会3~ 185	
人文学部		170	-	680		0.84	-	0.84	-					
心理学科	4	80	-	320	学士(人文)	1.06	-	1.05	-		平成27年度	京都府京都市右京区山ノ内五反田町18番地		
歴史文化学科	4	90	-	360	学士(人文)	0.65	-	0.66	-		平成27年度	京都府京都市右京区山ノ内五反田町18番地		
バイオ環境学部		160	-	670		0.63	-	0.63	-					
バイオサイエンス学科	4	65	-	260	学士(バイオ環境)	0.65	-	0.63	-		平成18年度	京都府亀岡市菅我部町南条大谷1番地1		
バイオ環境デザイン学科	4	55	-	220	学士(バイオ環境)	0.67	-	0.69	-		平成18年度	京都府亀岡市菅我部町南条大谷1番地1		
食農学科	4	40	-	190	学士(食農環境)	0.59	-	0.55	-		平成27年度	京都府亀岡市菅我部町南条大谷1番地1	食農学科入学定員 会2 70 会3~ 40	
健康医療学部		200	-	800		0.92	-	0.9	-					
看護学科	4	80	-	320	学士(看護学)	1.03	-	1	-		平成27年度	京都府京都市右京区山ノ内五反田町18番地		
言語聴覚学科	4	30	-	120	学士(言語聴覚学)	0.73	-	0.8	-		平成27年度	京都府京都市右京区山ノ内五反田町18番地		
健康スポーツ学科	4	90	-	360	学士(健康スポーツ学)	0.89	-	0.84	-		平成27年度	京都府亀岡市菅我部町南条大谷1番地1		
法学部														
法学科	4	-	-	-	学士(法学)	-	-	-	-		平成元年度	京都府京都市右京区山ノ内五反田町18番地	平成27年度より学生募集停止	
人間文化学部														
歴史民俗・日本語日本文化学科	4	-	-	-	学士(人間文化)	-	-	-	-		平成20年度	京都府京都市右京区山ノ内五反田町18番地	平成27年度より学生募集停止	
歴史民俗学専攻	4	-	-	-	学士(人間文化)	-	-	-	-		平成20年度	京都府京都市右京区山ノ内五反田町18番地	平成27年度より学生募集停止	
日本語日本文化専攻	4	-	-	-	学士(人間文化)	-	-	-	-		平成21年度	京都府京都市右京区山ノ内五反田町18番地	平成27年度より学生募集停止	
大学全体	4	1100	-	4400	学士	0.82	-	0.81	-		昭和44年度	京都府京都市右京区山ノ内五反田町18番地		

- (注) ・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等(短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(大学院、専攻科及び別科を除く)。
なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
(様式のうち、記載する必要がない学校種は削除してください。)
- ・学部/学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度A Cの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「平均入学定員超過率(控除後)」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。
なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「-」としてください。
 - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和6年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
 - ・「平均入学定員超過率(控除後含む)」及び「収容定員充足率(控除後含む)」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等			
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				
			兼任	教授	伊豆 一郎 (80) <令和2年4月> 修士(看護学)		兼任	教授	伊豆 一郎 (81) <令和2年4月> 修士(看護学)		兼任	教授	伊豆 一郎 (82) <令和2年4月> 修士(看護学)	兼任	教授	伊豆 一郎 (83) <令和2年4月> 修士(看護学)	
					生命の歩みと未来				生命の歩みと未来				生命の歩みと未来	生命の歩みと未来 コミュニティの再生 未来展望ゼミ			
			兼任	教授	福谷 智子 (47) <令和2年4月> 医学博士		兼任	教授	福谷 智子 (48) <令和2年4月> 医学博士		兼任	教授	福谷 智子 (49) <令和2年4月> 医学博士				
					生命の歩みと未来				生命の歩みと未来				生命の歩みと未来				
			兼任	教授	山下 勲 (58) <令和2年4月> 文学博士		兼任	教授	山下 勲 (59) <令和2年4月> 文学博士		兼任	教授	山下 勲 (60) <令和2年4月> 文学博士	兼任	教授	田中 勇夫 (65) <令和5年4月> 博士(医学)	
					生命の歩みと未来 未来展望ゼミ				生命の歩みと未来 未来展望ゼミ				生命の歩みと未来	生命の歩みと未来 未来展望ゼミ			
兼任	教授	西片 聡哉 (50) <令和2年4月> 博士(法学)	兼任	教授	西片 聡哉 (50) <令和2年4月> 博士(法学)		兼任	教授	西片 聡哉 (51) <令和2年4月> 博士(法学)		兼任	教授	西片 聡哉 (52) <令和2年4月> 博士(法学)	兼任	教授	西片 聡哉 (53) <令和2年4月> 博士(法学)	
	グローバル化と多様性 海外研修			海外研修				海外研修					法学 海外研修				
			兼任	准教授	清水 裕子 (55) <令和2年4月> 経営管理博士		兼任	准教授	清水 裕子 (56) <令和2年4月> 経営管理博士		兼任	教授	清水 裕子 (57) <令和2年4月> 経営管理博士	兼任	教授	清水 裕子 (58) <令和2年4月> 経営管理博士	
					グローバル化と多様性				グローバル化と多様性				グローバル化と多様性	グローバル化と多様性			
			兼任	准教授	幸 立崇 (45) <令和2年4月> 博士(学術)		兼任	准教授	幸 立崇 (46) <令和2年4月> 博士(学術)								
					グローバル化と多様性				グローバル化と多様性								
			兼任	准教授	土屋 貴裕 (39) <令和2年4月> 博士(安全保険学)		兼任	准教授	土屋 貴裕 (40) <令和2年4月> 博士(安全保険学)		兼任	准教授	土屋 貴裕 (41) <令和2年4月> 博士(安全保険学)				
					グローバル化と多様性				グローバル化と多様性				グローバル化と多様性				
														兼任	准教授	GAO THI KHANH NGUYET (40) <令和5年4月> Ph. D. (Economics)	
																グローバル化と多様性	
兼任	教授	袖川 芳之 (53) <令和2年4月> 博士(経営管理)	兼任	教授	袖川 芳之 (53) <令和2年4月> 博士(経営管理)		兼任	教授	袖川 芳之 (54) <令和2年4月> 博士(経営管理)		兼任	教授	袖川 芳之 (55) <令和2年4月> 博士(経営管理)				
	クオリティ・オブ・ライフの探究			クオリティ・オブ・ライフの探究				クオリティ・オブ・ライフの探究					クオリティ・オブ・ライフの探究				
			兼任	講師	色川 憲一 (46) <令和2年4月> 修士(法学)		兼任	講師	色川 憲一 (47) <令和2年4月> 修士(法学)		兼任	講師	色川 憲一 (48) <令和2年4月> 修士(法学)	兼任	講師	色川 憲一 (49) <令和2年4月> 修士(法学)	
					クオリティ・オブ・ライフの探究				クオリティ・オブ・ライフの探究				クオリティ・オブ・ライフの探究	クオリティ・オブ・ライフの探究			
			兼任	准教授	服部 剛介 (35) <令和2年4月> 博士(心理学)												
					クオリティ・オブ・ライフの探究												
			兼任	教授	吉川 節子 (67) <令和2年4月> 文学修士		兼任	教授	吉川 節子 (67) <令和2年4月> 文学修士		兼任	教授	吉川 節子 (68) <令和2年4月> 文学修士	兼任	教授	吉川 節子 (69) <令和2年4月> 文学修士	
	未来展望ゼミ				未来展望ゼミ				未来展望ゼミ				未来展望ゼミ	未来展望ゼミ			
			兼任	准教授	関口 久雄 (54) <令和2年4月> 修士(学際情報学) 修士(社会学)		兼任	准教授	関口 久雄 (55) <令和2年4月> 修士(学際情報学) 修士(社会学)		兼任	准教授	関口 久雄 (56) <令和2年4月> 修士(学際情報学) 修士(社会学)	兼任	准教授	関口 久雄 (57) <令和2年4月> 修士(学際情報学) 修士(社会学)	
	未来展望ゼミ				未来展望ゼミ				未来展望ゼミ				未来展望ゼミ	未来展望ゼミ			
兼任	准教授	高ノ原 恭子 (64) <令和2年4月> 教育学修士	兼任	准教授	高ノ原 恭子 (64) <令和2年4月> 教育学修士												
	未来展望ゼミ				未来展望ゼミ												

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
		桑村 テレサ (40) <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	桑村 テレサ (50) <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	桑村 テレサ (51) <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	桑村 テレサ (52) <令和2年4月> 博士(学術)
		未来履修ゼミ		未来履修ゼミ	未来履修ゼミ 英語文法Ⅰ 英語文法Ⅱ 工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ アクティブ・リーディング アクティブ・リスニング 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ プレゼンテーション ディスカッション 上級英語Ⅰ 上級英語Ⅱ		未来履修ゼミ クオリティ・オブ・ライフの研究		未来履修ゼミ クオリティ・オブ・ライフの研究		未来履修ゼミ クオリティ・オブ・ライフの研究
		内藤 豊世一 (61) <令和2年4月> Ph.D.(オレゴン州立大学)	兼任	教授	内藤 豊世一 (62) <令和2年4月> Ph.D.(オレゴン州立大学)	兼任	教授	内藤 豊世一 (63) <令和2年4月> Ph.D.(オレゴン州立大学)	兼任	教授	内藤 豊世一 (64) <令和2年4月> Ph.D.(オレゴン州立大学)
		未来履修ゼミ		未来履修ゼミ	未来履修ゼミ		未来履修ゼミ		未来履修ゼミ		未来履修ゼミ
		藤治 宏介 (47) <令和2年4月> 文学博士	兼任	教授	藤治 宏介 (48) <令和2年4月> 文学博士	兼任	教授	藤治 宏介 (49) <令和2年4月> 文学博士	兼任	教授	
		未来履修ゼミ		未来履修ゼミ	未来履修ゼミ		未来履修ゼミ		未来履修ゼミ		
		茅野 千江子 (64) <令和2年4月> 法学士	兼任	教授							
		未来履修ゼミ		未来履修ゼミ			未来履修ゼミ		未来履修ゼミ		
		弓削 明子 (45) <令和2年4月> 修士(医科学)	兼任	講師	弓削 明子 (46) <令和2年4月> 修士(医科学)	兼任	講師	弓削 明子 (47) <令和2年4月> 修士(医科学)	兼任	講師	
		未来履修ゼミ		未来履修ゼミ	未来履修ゼミ		未来履修ゼミ		未来履修ゼミ		
		Sajid NISAR (33) <令和2年4月> 博士(工学)	兼任	講師	Sajid NISAR (34) <令和2年4月> 博士(工学)	兼任	講師				
		未来履修ゼミ		未来履修ゼミ	未来履修ゼミ		未来履修ゼミ		未来履修ゼミ		
					竹内 有子 (48) <令和3年4月> 博士(文学)	兼任	講師	竹内 有子 (49) <令和3年4月> 博士(文学)	兼任	講師	
					未来履修ゼミ		未来履修ゼミ		未来履修ゼミ		
					飯取 孝男 (86) <令和3年4月> 教育学士	兼任	客員教授	飯取 孝男 (87) <令和3年4月> 教育学士	兼任	特任教授	飯取 孝男 (88) <令和3年4月> 教育学士
					未来履修ゼミ		未来履修ゼミ		未来履修ゼミ		未来履修ゼミ
					南部 智紀 (36) <令和3年4月> 博士(工学)	兼任	講師	南部 智紀 (37) <令和3年4月> 博士(工学)	兼任	講師	
					未来履修ゼミ		未来履修ゼミ		未来履修ゼミ		
					佐藤 嘉倫 (63) <令和3年4月> 博士(文学)	兼任	教授				佐藤 嘉倫 (65) <令和5年4月> 博士(文学)
					未来履修ゼミ		未来履修ゼミ		未来履修ゼミ		未来履修ゼミ
								森本 金 (69) <令和4年4月> 教育学士	兼任	特任教授	
								未来履修ゼミ		未来履修ゼミ	
											小田中 悠 (33) <令和5年4月> 博士(社会学)
											未来履修ゼミ
											MARUTSCHKE Daniel Moritz (42) <令和5年4月> 博士(学術)
											未来履修ゼミ
											金子 貴昭 (47) <令和5年4月> 博士(文学)
											未来履修ゼミ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
											SMITH MICHAEL (38) <令和5年4月> 修士 人間・環境学研究所 共生文明学専攻 未来展望ゼミ
											山本 名美 (55) <令和5年4月> 経営学修士 未来展望ゼミ
											森 一彦 (65) <令和5年4月> 社会学修士 未来展望ゼミ
兼任	教授	木藤 伸一朗 (64) <令和2年4月> 法学修士	兼任	教授	木藤 伸一朗 (64) <令和2年4月> 法学修士						
		日本国憲法			日本国憲法						
						兼任	講師	浦川 暹二郎 (29) <令和3年9月> 博士(法学)	兼任	講師	浦川 暹二郎 (31) <令和3年9月> 博士(法学)
								日本国憲法			浦川 暹二郎 (31) <令和3年9月> 博士(法学)
											グローバルゼーションと多 様性 日本国憲法
兼任	教授	吉中 康子 (67) <令和2年4月> 修士(保健看護)	兼任	教授	吉中 康子 (67) <令和2年4月> 修士(保健看護)						
		健康スポーツ理論 スポーツ・ライフスキル I スポーツ・ライフスキル II スポーツ・ライフスキル III スポーツ・ライフスキル IV			健康スポーツ理論 スポーツ・ライフスキル I スポーツ・ライフスキル II スポーツ・ライフスキル III スポーツ・ライフスキル IV						
			兼任	教授	坂崎 富夫 (69) <令和2年4月> 医学博士						
						兼任	特任 教授	伊藤 克彦 (65) <令和3年4月> 医学博士	兼任	特任 教授	伊藤 克彦 (66) <令和3年4月> 医学博士
								健康スポーツ理論 生命倫理学			健康スポーツ理論 生命倫理学
兼任	准教授	右近 潤一 (47) <令和2年4月> 修士(法学)	兼任	准教授	右近 潤一 (47) <令和2年4月> 修士(法学)	兼任	教授	右近 潤一 (48) <令和2年4月> 修士(法学)	兼任	教授	右近 潤一 (49) <令和2年4月> 修士(法学)
		法学			法学			法学			右近 潤一 (50) <令和2年4月> 修士(法学)
									兼任	准教授	柏崎 洋美 (59) <令和4年4月> 法学博士
								法学			法学
兼任	講師	外山 稔 (39) <令和2年4月> 修士(医科学)									
		生命倫理学									
			兼任	教授	渡邊 龍行 (66) <令和2年4月> 医学博士						
			兼任	教授	梶谷 智子 (47) <令和2年4月> 医学博士	兼任	教授	梶谷 智子 (48) <令和2年4月> 医学博士			
								生命倫理学			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
兼任	講師	瀧川 洋之 (53) <令和2年4月> 法務博士(専門職)	兼任	講師	瀧川 洋之 (53) <令和2年4月> 法務博士(専門職)	兼任	講師	瀧川 洋之 (54) <令和2年4月> 博士(法学) 法務博士(専門職)	兼任	講師	瀧川 洋之 (55) <令和2年4月> 法務博士(専門職)	
		知的財産			知的財産			知的財産				
兼任	教授	跡田 直澄 (65) <令和2年4月> 博士(経済学)	兼任	教授	跡田 直澄 (65) <令和2年4月> 博士(経済学)							
		日本経済入門			日本経済入門							
			兼任	講師	小川 颯正 (36) <令和2年4月> 博士(国際公共政策)							
					日本経済入門							
						兼任	教授	西村 麗三 (75) <令和3年4月> 博士(経済学)				
								日本経済入門				
									兼任	准教授	岡嶋 裕子 (49) <令和4年4月> 博士(国際公共政策)	
											日本経済入門	
兼任	准教授	江 向華 (44) <令和2年4月> 修士(経済学)	兼任	准教授	江 向華 (44) <令和2年4月> 修士(経済学)	兼任	准教授	江 向華 (45) <令和2年4月> 修士(経済学)	兼任	准教授	江 向華 (46) <令和2年4月> 修士(経済学)	
		経営学総論			経営学総論			経営学総論			経営学総論	
											兼任	准教授
												井川 桂典 (52) <令和5年4月> MBA
												経営学総論
兼任	教授	大西 信弘 (53) <令和2年4月> 博士(理学)	兼任	教授	大西 信弘 (53) <令和2年4月> 博士(理学)	兼任	教授	大西 信弘 (54) <令和2年4月> 博士(理学)	兼任	教授	大西 信弘 (55) <令和2年4月> 博士(理学)	
		生物学			生物学			生物学			兼任	教授
												生物学 インターンシップ
兼任	教授	藤井 康代 (52) <令和2年4月> 博士(農学)	兼任	教授	藤井 康代 (52) <令和2年4月> 博士(農学)	兼任	教授	藤井 康代 (53) <令和2年4月> 博士(農学)	兼任	教授	藤井 康代 (54) <令和2年4月> 博士(農学)	
		化学			化学			化学			兼任	教授
												化学
兼任	准教授	高澤 伸江 (42) <令和2年4月> 博士(理学)	兼任	准教授	高澤 伸江 (42) <令和2年4月> 博士(理学)	兼任	准教授	高澤 伸江 (43) <令和2年4月> 博士(理学)	兼任	准教授	高澤 伸江 (44) <令和2年4月> 博士(理学)	
		化学			化学			化学			兼任	准教授
												化学
			兼任	講師	中田 麗 (29) <令和2年4月> 博士(農学)	兼任	講師	中田 麗 (30) <令和2年4月> 博士(農学)				
					化学			化学				
兼任	教授	田中 宏明 (66) <令和2年4月> 文学修士	兼任	教授	田中 宏明 (66) <令和2年4月> 文学修士	兼任	教授	田中 宏明 (67) <令和2年4月> 文学修士				
		英語文法Ⅰ 英語文法Ⅱ 工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ アクティブ・リーディング アクティブ・リスニング 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ プレゼンテーション ディスカッション 上級英語Ⅰ 上級英語Ⅱ			英語文法Ⅰ 英語文法Ⅱ 工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ アクティブ・リーディング アクティブ・リスニング 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ プレゼンテーション ディスカッション 上級英語Ⅰ 上級英語Ⅱ			英語文法Ⅰ 英語文法Ⅱ 工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ アクティブ・リーディング アクティブ・リスニング 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ プレゼンテーション ディスカッション 上級英語Ⅰ 上級英語Ⅱ				

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	古木 圭子 (57) <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	古木 圭子 (57) <令和2年4月> 博士(文学)						
		英語文法Ⅰ 英語文法Ⅱ 工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ アクティブ・リーディング アクティブ・リスニング 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ プレゼンテーション ディスカッション 上級英語Ⅰ 上級英語Ⅱ			英語文法Ⅰ 英語文法Ⅱ 工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ アクティブ・リーディング アクティブ・リスニング 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ プレゼンテーション ディスカッション 上級英語Ⅰ 上級英語Ⅱ 未実施ゼミ						
兼任	准教授	Stephen Richmond (42) <令和2年4月> MA in Applied Japanese Linguistics(英国)	兼任	准教授	Stephen Richmond (42) <令和2年4月> MA in Applied Japanese Linguistics(英国)	兼任	准教授	Stephen Richmond (43) <令和2年4月> MA in Applied Japanese Linguistics(英国)			
		英語文法Ⅰ 英語文法Ⅱ 工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ アクティブ・リーディング アクティブ・リスニング 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ プレゼンテーション ディスカッション 上級英語Ⅰ 上級英語Ⅱ			英語文法Ⅰ 英語文法Ⅱ 工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ アクティブ・リーディング アクティブ・リスニング 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ プレゼンテーション ディスカッション 上級英語Ⅰ 上級英語Ⅱ			英語文法Ⅰ 英語文法Ⅱ 工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ アクティブ・リーディング アクティブ・リスニング 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ プレゼンテーション ディスカッション 上級英語Ⅰ 上級英語Ⅱ			
兼任	講師	金子賢治 (49) <令和2年4月> 博士(アジア太平洋学)	兼任	講師	金子賢治 (49) <令和2年4月> 博士(アジア太平洋学)	兼任	准教授	金子賢治 (50) <令和2年4月> 博士(アジア太平洋学)	兼任	准教授	金子賢治 (51) <令和2年4月> 博士(アジア太平洋学)
		英語文法Ⅰ 英語文法Ⅱ 工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ アクティブ・リーディング アクティブ・リスニング 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ プレゼンテーション ディスカッション			英語文法Ⅰ 英語文法Ⅱ 工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ アクティブ・リーディング アクティブ・リスニング 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ プレゼンテーション ディスカッション			英語文法Ⅰ 英語文法Ⅱ 工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ アクティブ・リーディング アクティブ・リスニング 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ プレゼンテーション ディスカッション 上級英語Ⅰ 上級英語Ⅱ			英語文法Ⅰ 英語文法Ⅱ 工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ アクティブ・リーディング アクティブ・リスニング 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ プレゼンテーション ディスカッション 上級英語Ⅰ 上級英語Ⅱ 未実施ゼミ
兼任	講師	岩橋 一樹 (41) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	岩橋 一樹 (41) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	岩橋 一樹 (42) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	准教授	岩橋 一樹 (44) <令和5年4月> 修士(文学)
		英語文法Ⅰ 英語文法Ⅱ 工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ アクティブ・リーディング アクティブ・リスニング 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ プレゼンテーション ディスカッション			英語文法Ⅰ 英語文法Ⅱ 工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ アクティブ・リーディング アクティブ・リスニング 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ プレゼンテーション ディスカッション			工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ			英語文法Ⅰ 英語文法Ⅱ
兼任	講師	盛岡 貴昭 (41) <令和2年4月> 学士(教育学)									
		英語文法Ⅰ 英語文法Ⅱ 工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ アクティブ・リーディング アクティブ・リスニング 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ プレゼンテーション ディスカッション									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等			
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				
兼任	講師	甲田 太郎 (33) <令和2年4月> 修士(経済学)	兼任	講師	甲田 太郎 (33) <令和2年4月> 修士(経済学)	兼任	講師	甲田 太郎 (34) <令和2年4月> 修士(経済学)						
	英語文法Ⅰ 英語文法Ⅱ 工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ アクティブ・リーディング アクティブ・リスニング 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ プレゼンテーション ディスカッション			英語文法Ⅰ 英語文法Ⅱ 工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ アクティブ・リーディング アクティブ・リスニング 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ プレゼンテーション ディスカッション			英会話Ⅲ 英会話Ⅳ							
			兼任	講師	岡田 晃 (65) <令和2年4月> 文学修士	兼任	講師	岡田 晃 (66) <令和2年4月> 文学修士						
				工学英語Ⅰ 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ			アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ							
			兼任	講師	木戸口 美樹 (65) <令和2年4月> 教育学修士	兼任	講師	木戸口 美樹 (66) <令和2年4月> 教育学修士	兼任	准講師	木戸口 美樹 (68) <令和2年4月> 教育学修士			
				英会話Ⅰ			英会話Ⅲ 英会話Ⅳ	兼任	准講師	アカデミックライティングⅡ 英会話Ⅲ	兼任	准講師	英会話Ⅱ アクティブ・リーディング アカデミックライティングⅡ	
			兼任	講師	名取 郁子 (51) <令和2年4月> 開発学修士			兼任	准講師	名取 郁子 (53) <令和2年4月> 開発学修士	兼任	准講師	名取 郁子 (54) <令和2年4月> 開発学修士	
				アクティブ・リスニング 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ				兼任	准講師	プレゼンテーション	兼任	准講師	英会話Ⅲ 英会話Ⅳ	
			兼任	講師	米崎 香和 (57) <令和2年4月> 博士(学校教育学)									
				英語文法Ⅰ										
			兼任	講師	井野崎 千代子 (59) <令和2年4月> 文学修士・哲学修士	兼任	講師	井野崎 千代子 (60) <令和2年4月> 文学修士・哲学修士	兼任	准講師	井野崎 千代子 (61) <令和2年4月> 文学修士・哲学修士	兼任	准講師	井野崎 千代子 (62) <令和2年4月> 文学修士・哲学修士
				英語文法Ⅰ 工学英語Ⅰ アクティブ・リーディング			英語文法Ⅰ 英語文法Ⅱ	兼任	准講師	アカデミックライティングⅠ アクティブ・リスニング プレゼンテーション	兼任	准講師	プレゼンテーション 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ ディスカッション	
			兼任	講師	中井 いつ子 (61) <令和2年4月> 米大大学院修了	兼任	講師	中井 いつ子 (62) <令和2年4月> 米大大学院修了	兼任	准講師	中井 いつ子 (62) <令和2年4月> 米大大学院修了	兼任	准講師	中井 いつ子 (63) <令和2年4月> 米大大学院修了
				工学英語Ⅱ アクティブ・リーディング アクティブ・リスニング			英会話Ⅰ 英会話Ⅱ アクティブ・リスニング	兼任	准講師	英語文法Ⅰ	兼任	准講師	工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ	
								兼任	准講師	重原 時政 (64) <令和3年4月> 教職修士(専門職)	兼任	准講師	重原 時政 (66) <令和3年4月> 教職修士(専門職)	
							英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ プレゼンテーション	兼任	准講師	アクティブ・リスニング 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅳ 工学英語Ⅰ	兼任	准講師	英会話Ⅰ	
			兼任	准講師	佐々木 大介 (52) <令和3年4月> 修士(言語学)									
							英語文法Ⅰ 英語文法Ⅱ							
			兼任	准講師	大澤 康二 (43) <令和3年4月> Master of Education(TESOL) (豪州)									
							工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ アクティブ・リーディング							
			兼任	准講師	吉田 岳史 (56) <令和3年4月> 修士(言語教育情報学)	兼任	准講師	吉田 岳史 (57) <令和3年4月> 修士(言語教育情報学)	兼任	准講師	吉田 岳史 (58) <令和3年4月> 修士(言語教育情報学)	兼任	准講師	吉田 岳史 (58) <令和3年4月> 修士(言語教育情報学)
							アクティブ・リーディング プレゼンテーション ディスカッション	兼任	准講師	アクティブ・リーディング ディスカッション 英会話Ⅳ 英語文法Ⅱ 工学英語Ⅰ	兼任	准講師	アクティブ・リスニング	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼担	兼任講師	ハーパー 久代 (48) <令和3年4月> Master of Arts (TESOL) (米蘭)						
					アクティブ・リスニング アカデミックライティングI アカデミックライティングII ディスカッション						
			兼担	兼任講師	村上 直哉 (32) <令和4年4月> 修士(国際文化)						
					アカデミックライティングII ディスカッション						
			兼担	兼任講師	藤 由美子 (50) <令和4年4月> 修士(教育学)、修士(言語学)						
					英会話II 工学英語II						
			兼担	兼任講師	人見 康紀 (38) <令和4年4月> 修士(教育学)						
					工学英語II						
			兼担	兼任講師	梶原 まどか (26) <令和5年4月> 修士(文学)						
					アカデミックライティングI アカデミックライティングII						
			兼担	講師	佐藤 真奈美 (55) <令和4年4月> 応用言語学修士 (M.S. Ed., in TESOL)				兼担	講師	佐藤 真奈美 (59) <令和4年4月> 応用言語学修士 (M.S. Ed., in TESOL)
					英語文法I 英語文法II 工学英語I 工学英語II アクティブ・リーディング アクティブ・リスニング 英会話I 英会話II 英会話III 英会話IV アカデミックライティングI アカデミックライティングII プレゼンテーション ディスカッション 上級英語I 上級英語II						英語文法I 英語文法II 工学英語I 工学英語II アクティブ・リーディング アクティブ・リスニング 英会話I 英会話II 英会話III 英会話IV アカデミックライティングI アカデミックライティングII プレゼンテーション ディスカッション 上級英語I 上級英語II
			兼担	准教授	江藤 あさじ (53) <令和4年4月> 博士(文学)				兼担	准教授	江藤 あさじ (54) <令和4年4月> 博士(文学)
					英語文法I 英語文法II 工学英語I 工学英語II アクティブ・リーディング アクティブ・リスニング 英会話I 英会話II 英会話III 英会話IV アカデミックライティングI アカデミックライティングII プレゼンテーション ディスカッション 上級英語I 上級英語II						英語文法I 英語文法II 工学英語I 工学英語II アクティブ・リーディング アクティブ・リスニング 英会話I 英会話II 英会話III 英会話IV アカデミックライティングI アカデミックライティングII プレゼンテーション ディスカッション 上級英語I 上級英語II 未来展望ゼミ
			兼担	准教授	松井 夏輝 (52) <令和5年4月> 言語教育情報学修士				兼担	准教授	松井 夏輝 (52) <令和5年4月> 言語教育情報学修士
					英語文法II アクティブ・リスニング アカデミックライティングI プレゼンテーション						
			兼担	准教授	市村 真希 (52) <令和5年4月> Doctor of Philosophy				兼担	准教授	市村 真希 (52) <令和5年4月> Doctor of Philosophy
					英語文法I アクティブ・リーディング 英会話I 英会話II 英会話III 英会話IV アカデミックライティングI アカデミックライティングII						英語文法I アクティブ・リーディング 英会話I 英会話II 英会話III 英会話IV アカデミックライティングI アカデミックライティングII

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	吉倉 聡 (60) <令和2年4月> 博士(医学)	兼任	教授	吉倉 聡 (60) <令和2年4月> 博士(医学)						
		ベーシックドイツ語Ⅰ ベーシックドイツ語Ⅱ			ベーシックドイツ語Ⅰ ベーシックドイツ語Ⅱ						
兼任	教授	丸田 博之 (61) <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	丸田 博之 (61) <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	丸田 博之 (62) <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	丸田 博之 (64) <令和2年4月> 博士(文学)
		(留) 日本語文法 基礎Ⅱ (留) 日本語総合Ⅱ (留) ビジネス日本語Ⅱ (留) 論文読解演習			(留) 日本語文法 基礎Ⅱ (留) 日本語総合Ⅱ (留) ビジネス日本語Ⅱ (留) 論文読解演習			(留) 日本語読解 基礎Ⅱ (留) 日本語作文 基礎Ⅱ (留) 日本語総合Ⅱ (留) ビジネス日本語Ⅱ (留) 論文読解演習			(留) 日本文学・語彙 基礎Ⅰ (留) 日本語読解 基礎Ⅰ (留) 日本語作文 基礎Ⅰ (留) 日本語文法 基礎Ⅰ (留) 日本文学・語彙 基礎Ⅱ (留) 日本語読解 基礎Ⅱ (留) 日本語作文 基礎Ⅱ (留) 日本語総合Ⅱ (留) 日本語文法 基礎Ⅱ (留) 日本語文法 基礎Ⅱ (留) 日本語読解 応用Ⅰ (留) 日本語読解 応用Ⅱ (留) 日本語作文 応用 (留) 日本語総合Ⅰ (留) ビジネス日本語Ⅰ (留) 新聞読解演習
兼任	講師	松本 朋子 (42) <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	講師	松本 朋子 (42) <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	講師	松本 朋子 (43) <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	講師	松本 朋子 (44) <令和2年4月> 博士(文学)
		(留) 日本語総合Ⅰ (留) ビジネス日本語Ⅰ (留) 新聞読解演習			(留) 日本語総合Ⅰ (留) ビジネス日本語Ⅰ (留) 新聞読解演習			(留) 日本語総合Ⅰ (留) ビジネス日本語Ⅰ (留) 新聞読解演習	兼任	嘱託講師	(留) 日本語読解・会話 基礎Ⅰ (留) 日本語作文 基礎Ⅰ (留) 日本語読解 応用Ⅰ (留) 日本語文法 応用 (留) 日本語総合Ⅰ (留) 新聞読解演習 (留) 論文読解演習
兼任	講師	塩谷 尚子 (46) <令和2年4月> 修士(言語文化学)	兼任	講師	塩谷 尚子 (46) <令和2年4月> 修士(言語文化学)	兼任	講師	塩谷 尚子 (47) <令和2年4月> 修士(言語文化学)	兼任	講師	塩谷 尚子 (48) <令和2年4月> 修士(言語文化学)
		(留) 日本語読解・会話 基礎Ⅰ (留) 日本語読解・会話 基礎Ⅱ (留) 日本語読解・会話 応用			(留) 日本語読解・会話 基礎Ⅰ (留) 日本語読解・会話 基礎Ⅱ (留) 日本語読解・会話 応用	兼任	講師	(留) 日本文学・語彙 基礎Ⅰ (留) 日本語読解 基礎Ⅰ (留) 日本語作文 基礎Ⅰ (留) 日本語文法 基礎Ⅰ (留) 日本文学・語彙 基礎Ⅱ (留) 日本語文法 基礎Ⅱ (留) 日本語読解 応用 (留) 日本語総合Ⅰ (留) 日本語総合Ⅱ (留) 日本語読解 応用Ⅰ (留) 日本語読解 応用Ⅱ (留) 日本語作文 応用 (留) 日本語総合Ⅰ (留) ビジネス日本語Ⅰ (留) 新聞読解演習 (留) 日本語総合Ⅱ (留) ビジネス日本語Ⅱ (留) 論文読解演習	兼任	講師	(留) 日本文学・語彙 基礎Ⅰ (留) 日本語読解・会話 基礎Ⅰ (留) 日本語読解 基礎Ⅰ (留) 日本語作文 基礎Ⅰ (留) 日本語文法 基礎Ⅰ (留) 日本文学・語彙 基礎Ⅱ (留) 日本語読解 応用Ⅰ (留) 日本語読解 応用Ⅱ (留) 日本語作文 応用 (留) 日本語総合Ⅰ (留) 日本語総合Ⅱ (留) 日本語読解 応用Ⅰ (留) 日本語読解 応用Ⅱ (留) 日本語作文 応用 (留) 日本語総合Ⅰ (留) ビジネス日本語Ⅰ (留) 新聞読解演習 (留) 日本語総合Ⅱ (留) ビジネス日本語Ⅱ (留) 論文読解演習
									兼任	嘱託講師	後藤 多恵 (56) <令和4年4月> 学術修士 (留) 日本文学・語彙 基礎Ⅰ (留) 日本語読解・会話 基礎Ⅰ (留) 日本語読解 基礎Ⅰ (留) 日本語作文 基礎Ⅰ (留) 日本語文法 基礎Ⅰ (留) 日本文学・語彙 基礎Ⅱ (留) 日本語読解 基礎Ⅱ (留) 日本語作文 基礎Ⅱ (留) 日本語文法 基礎Ⅱ (留) 日本語読解 応用Ⅰ (留) 日本語読解 応用Ⅱ (留) 日本語作文 応用 (留) 日本語総合Ⅰ (留) 日本語総合Ⅱ (留) 日本語読解 応用Ⅰ (留) 日本語読解 応用Ⅱ (留) 日本語作文 応用 (留) 日本語総合Ⅰ (留) ビジネス日本語Ⅰ (留) 新聞読解演習 (留) 日本語総合Ⅱ (留) ビジネス日本語Ⅱ (留) 論文読解演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
											三保 紀裕 (40) <令和5年4月> 博士(心理学)
											インターンシップ
											宇田川 雄彦 (84) <令和5年4月> 経済学士
											インターンシップ
											上島 誠司 (84) <令和5年4月> 文学士
											インターンシップ
兼任	講師	三浦 重則 (59) <令和2年4月> 体育学士	兼任	講師	三浦 重則 (59) <令和2年4月> 体育学士	兼任	講師	三浦 重則 (60) <令和2年4月> 体育学士			
		スポーツ・ライフスキル I スポーツ・ライフスキル II スポーツ・ライフスキル III スポーツ・ライフスキル IV			スポーツ・ライフスキル I スポーツ・ライフスキル II スポーツ・ライフスキル III スポーツ・ライフスキル IV			スポーツ・ライフスキル III スポーツ・ライフスキル IV			
兼任	講師	西 政治 (42) <令和2年4月> 学士(体育学)	兼任	講師	西 政治 (42) <令和2年4月> 学士(体育学)						
		スポーツ・ライフスキル I スポーツ・ライフスキル II スポーツ・ライフスキル III スポーツ・ライフスキル IV			スポーツ・ライフスキル I スポーツ・ライフスキル II スポーツ・ライフスキル III スポーツ・ライフスキル IV						
			兼任	嘱託講師	寺田 進志 (34) <令和2年4月> 博士(コーチング学)						
					スポーツ・ライフスキル I スポーツ・ライフスキル II スポーツ・ライフスキル III スポーツ・ライフスキル IV						
			兼任	講師	成相 美紀 (34) <令和2年4月> 博士(スポーツ医学)	兼任	講師	成相 美紀 (35) <令和2年4月> 博士(スポーツ医学)	兼任	准教授	成相 美紀 (36) <令和2年4月> 博士(スポーツ医学)
					スポーツ・ライフスキル I スポーツ・ライフスキル II スポーツ・ライフスキル III スポーツ・ライフスキル IV			健康スポーツ理論 スポーツ・ライフスキル II スポーツ・ライフスキル IV			スポーツ・ライフスキル I スポーツ・ライフスキル II スポーツ・ライフスキル III スポーツ・ライフスキル IV
			兼任	講師	前田 壺 (29) <令和2年4月> 博士(コーチング学)	兼任	講師	前田 壺 (30) <令和2年4月> 博士(コーチング学)			
					スポーツ・ライフスキル I スポーツ・ライフスキル II スポーツ・ライフスキル III スポーツ・ライフスキル IV			スポーツ・ライフスキル I			
			兼任	嘱託講師	鈴木 楓太 (34) <令和2年4月> 博士(社会学)	兼任	嘱託講師	鈴木 楓太 (35) <令和2年4月> 博士(社会学)	兼任	嘱託講師	鈴木 楓太 (36) <令和2年4月> 博士(社会学)
					スポーツ・ライフスキル I スポーツ・ライフスキル II スポーツ・ライフスキル III スポーツ・ライフスキル IV			スポーツ・ライフスキル I スポーツ・ライフスキル II スポーツ・ライフスキル III スポーツ・ライフスキル IV			スポーツ・ライフスキル I スポーツ・ライフスキル II スポーツ・ライフスキル III スポーツ・ライフスキル IV
			兼任	嘱託講師	松本 優也 (34) <令和2年4月> 体育学修士						
					スポーツ・ライフスキル I スポーツ・ライフスキル II スポーツ・ライフスキル III スポーツ・ライフスキル IV						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
											専任 講師 早川 暉也 (38) <令和5年4月> Doctor of Philosophy in Education Master of Science in Kinesiology,
											兼任 講師 スポーツ・ライフスキル I スポーツ・ライフスキル II スポーツ・ライフスキル III スポーツ・ライフスキル IV
											兼任 講師 光井 朱美 (58) <令和4年4月> 修士(生活福祉文化学)
											兼任 講師 コミュニティの再生
											兼任 講師 石浦 肇一 (72) <令和4年4月> 理学博士
											兼任 講師 未来展望ゼミ
											兼任 講師 松波 弘之 (83) <令和4年4月> 工学博士
											兼任 講師 未来展望ゼミ
											兼任 講師 堀越 善介 (30) <令和5年4月> 修士(応用ポジティブ心理 学) 修士(東アジア研究)
											未来展望ゼミ
											兼任 講師 橋田 博人 (45) <令和5年4月> 経営学修士
											未来展望ゼミ
											兼任 講師 小林 直生 (32) <令和4年4月> 修士(教育学)
											健康スポーツ理論
											兼任 講師 坂井 めぐみ (41) <令和4年4月> 博士(学術)
											兼任 講師 生命倫理学
兼任	講師	一宮 真佐子 (47) <令和2年4月> 修士(農学)	兼任	講師	一宮 真佐子 (47) <令和2年4月> 修士(農学)	兼任	講師	一宮 真佐子 (48) <令和2年4月> 修士(農学)	兼任	講師	一宮 真佐子 (49) <令和2年4月> 修士(農学)
		人権の歴史と現代			人権の歴史と現代			人権の歴史と現代			人権の歴史と現代
兼任	講師	橋本 章彦 (64) <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	講師	橋本 章彦 (64) <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	講師	橋本 章彦 (65) <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	講師	橋本 章彦 (66) <令和2年4月> 博士(文学)
		宗教学			宗教学			宗教学			宗教学
兼任	講師	樋口 喜朗 (57) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	樋口 喜朗 (57) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	樋口 喜朗 (58) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	樋口 喜朗 (59) <令和2年4月> 修士(文学)
		哲学概論			哲学概論			哲学概論			哲学概論
											兼任 講師 森山 太介 (30) <令和4年4月> 博士(バイオ環境)
											兼任 講師 化学
兼任	講師	彭 飛 (62) <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	講師	彭 飛 (62) <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	講師	彭 飛 (63) <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	講師	彭 飛 (64) <令和2年4月> 博士(文学)
		ベーシック中国語Ⅰ ベーシック中国語Ⅱ			ベーシック中国語Ⅰ ベーシック中国語Ⅱ			ベーシック中国語Ⅰ ベーシック中国語Ⅱ			ベーシック中国語Ⅰ ベーシック中国語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	方 俊輔 (55) <令和2年4月> 修士(文学)	ベシック韓国語Ⅰ ベシック韓国語Ⅱ	兼任	講師	方 俊輔 (55) <令和2年4月> 修士(文学)	ベシック韓国語Ⅰ ベシック韓国語Ⅱ				
				兼任	講師	李 順南 (61) <令和3年4月> 文学修士(韓国)	ベシック韓国語Ⅰ ベシック韓国語Ⅱ	兼任	講師	李 順南 (62) <令和3年4月> 文学修士(韓国)	ベシック韓国語Ⅰ ベシック韓国語Ⅱ (留) 日本語文字・語彙 基礎Ⅰ (留) 日本語聴解・会話 基礎Ⅰ (留) 日本語聴解 基礎Ⅰ (留) 日本語作文 基礎Ⅰ (留) 日本語文法 基礎Ⅰ (留) 日本語文字・語彙 基礎Ⅱ (留) 日本語聴解 基礎Ⅱ (留) 日本語作文 基礎Ⅱ (留) 日本語文法 基礎Ⅱ (留) 日本語聴解 応用Ⅱ (留) 日本語作文 応用Ⅱ (留) 日本語総合Ⅰ (留) ビジネス日本語Ⅰ (留) 新聞読解演習 (留) 日本語総合Ⅱ (留) ビジネス日本語Ⅱ (留) 論文読解演習
								兼任	講師	朴 桃羅 (46) <令和5年9月> 博士(芸術学)	ベシック韓国語Ⅰ
				兼任	講師	酒前 悠太 (40) <令和3年4月> 修士(人間・環境学)	ベシックドイツ語Ⅰ	兼任	講師	酒前 悠太 (42) <令和3年4月> 修士(人間・環境学)	ベシックドイツ語Ⅰ ベシックドイツ語Ⅱ
				兼任	講師	島 令子 (65) <令和3年4月> 言語学修士	ベシックドイツ語Ⅰ ベシックドイツ語Ⅱ	兼任	講師	島 令子 (66) <令和3年4月> 言語学修士	ベシックドイツ語Ⅰ ベシックドイツ語Ⅱ
兼任	講師	山川 清太郎 (43) <令和2年4月> 修士(文学)	ベシックフランス語Ⅰ ベシックフランス語Ⅱ	兼任	講師	山川 清太郎 (44) <令和2年4月> 修士(文学)	ベシックフランス語Ⅰ ベシックフランス語Ⅱ	兼任	講師	山川 清太郎 (46) <令和2年4月> 修士(文学)	ベシックフランス語Ⅰ ベシックフランス語Ⅱ
兼任	講師	廣坂 直子 (48) <令和2年4月> 修士(文学)	(留) 日本語聴解 基礎Ⅰ (留) 日本語聴解 基礎Ⅱ (留) 日本語聴解 応用Ⅰ (留) 日本語聴解 応用Ⅱ	兼任	講師	廣坂 直子 (49) <令和2年4月> 修士(文学)	(留) 日本語聴解 基礎Ⅱ (留) 日本語聴解 応用Ⅰ (留) 日本語聴解 応用Ⅱ	兼任	講師	廣坂 直子 (51) <令和2年4月> 修士(文学)	(留) 日本語聴解 基礎Ⅰ (留) 日本語聴解 基礎Ⅱ (留) 日本語聴解 応用Ⅱ (留) 日本語聴解・会話 基礎Ⅰ (留) 日本語聴解・会話 応用 (留) ビジネス日本語Ⅰ (留) 日本語文字・語彙 基礎Ⅰ (留) 日本語文字・語彙 基礎Ⅱ (留) 日本語文法 基礎Ⅰ (留) 日本語文法 基礎Ⅱ (留) 日本語作文 基礎Ⅰ (留) 日本語聴解・会話 基礎Ⅱ (留) 日本語作文 基礎Ⅱ (留) 日本語文法 基礎Ⅱ (留) 日本語作文 応用 (留) 日本語総合Ⅰ (留) 新聞読解演習 (留) 日本語総合Ⅱ (留) ビジネス日本語Ⅱ (留) 論文読解演習
兼任	講師	小原 敏夫 (61) <令和2年4月> 博士(文学)	(留) 日本語作文 基礎Ⅰ (留) 日本語作文 基礎Ⅱ (留) 日本語作文 応用	兼任	講師	小原 敏夫 (62) <令和2年4月> 博士(文学)	(留) 日本語作文 応用				

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								白 勝輝 (47) <令和4年9月> 修士(日本語日本文化)			白 勝輝 (48) <令和4年9月> 修士(日本語日本文化)
								(前) 日本語文字・語彙 基礎Ⅰ (前) 日本語聴解・会話 基礎Ⅰ (前) 日本語読解 基礎Ⅰ (前) 日本語作文 基礎Ⅰ (前) 日本語文法 基礎Ⅰ (前) 日本語文字・語彙 基礎Ⅱ (前) 日本語聴解・会話 基礎Ⅱ (前) 日本語読解 基礎Ⅱ (前) 日本語作文 基礎Ⅱ (前) 日本語文法 基礎Ⅱ (前) 日本語文字・語彙 応用 (前) 日本語読解 応用Ⅱ (前) 日本語作文 応用 (前) 日本語聴解Ⅰ (前) ビジネス日本語Ⅰ (前) 新聞読解演習 (前) 日本語総合Ⅱ (前) ビジネス日本語Ⅱ (前) 論文読解演習			(前) 日本語文字・語彙 基礎Ⅰ (前) 日本語聴解・会話 基礎Ⅰ (前) 日本語読解 基礎Ⅰ (前) 日本語作文 基礎Ⅰ (前) 日本語文法 基礎Ⅰ (前) 日本語文字・語彙 基礎Ⅱ (前) 日本語聴解・会話 基礎Ⅱ (前) 日本語読解 基礎Ⅱ (前) 日本語作文 基礎Ⅱ (前) 日本語文法 基礎Ⅱ (前) 日本語文字・語彙 応用Ⅱ (前) 日本語作文 応用 (前) 日本語聴解Ⅰ (前) ビジネス日本語Ⅰ (前) 新聞読解演習 (前) 日本語総合Ⅱ (前) ビジネス日本語Ⅱ (前) 論文読解演習
								近藤 聖子 (55) <令和4年9月> 修士(教育学)			近藤 聖子 (56) <令和4年9月> 修士(教育学)
								(前) 日本語文字・語彙 基礎Ⅱ (前) 日本語文法 基礎Ⅱ			(前) 日本語文字・語彙 基礎Ⅰ (前) 日本語聴解・会話 基礎Ⅰ (前) 日本語読解 基礎Ⅰ (前) 日本語作文 基礎Ⅰ (前) 日本語文法 基礎Ⅰ (前) 日本語文字・語彙 基礎Ⅱ (前) 日本語聴解・会話 基礎Ⅱ (前) 日本語読解 基礎Ⅱ (前) 日本語作文 基礎Ⅱ (前) 日本語文法 基礎Ⅱ (前) 日本語文字・語彙 応用Ⅱ (前) 日本語作文 応用 (前) 日本語聴解Ⅰ (前) ビジネス日本語Ⅰ (前) 新聞読解演習 (前) 日本語総合Ⅱ (前) ビジネス日本語Ⅱ (前) 論文読解演習
								中村 正美 (50) <令和4年9月> 修士(言語・文化学)			中村 正美 (51) <令和4年9月> 修士(言語・文化学)
								(前) 日本語文字・語彙 基礎Ⅱ (前) 日本語文法 基礎Ⅱ			(前) 日本語文字・語彙 基礎Ⅰ (前) 日本語聴解・会話 基礎Ⅰ (前) 日本語読解 基礎Ⅰ (前) 日本語作文 基礎Ⅰ (前) 日本語文法 基礎Ⅰ (前) 日本語文字・語彙 基礎Ⅱ (前) 日本語聴解・会話 基礎Ⅱ (前) 日本語読解 基礎Ⅱ (前) 日本語作文 基礎Ⅱ (前) 日本語文法 基礎Ⅱ (前) 日本語文字・語彙 応用Ⅱ (前) 日本語作文 応用 (前) 日本語聴解Ⅰ (前) 日本語総合Ⅰ (前) ビジネス日本語Ⅰ (前) 新聞読解演習 (前) 日本語総合Ⅱ (前) ビジネス日本語Ⅱ (前) 論文読解演習
								池田 智美 (39) <令和4年9月> 修士(言語教育情報学)			池田 智美 (40) <令和4年9月> 修士(言語教育情報学)
								(前) 日本語読解 基礎Ⅱ (前) 日本語文法 基礎Ⅱ			(前) 日本語文字・語彙 基礎Ⅰ (前) 日本語聴解・会話 基礎Ⅰ (前) 日本語読解 基礎Ⅰ (前) 日本語作文 基礎Ⅰ (前) 日本語文法 基礎Ⅰ (前) 日本語文字・語彙 基礎Ⅱ (前) 日本語聴解・会話 基礎Ⅱ (前) 日本語読解 基礎Ⅱ (前) 日本語作文 基礎Ⅱ (前) 日本語文法 基礎Ⅱ (前) 日本語文字・語彙 応用Ⅱ (前) 日本語作文 応用 (前) 日本語聴解Ⅰ (前) ビジネス日本語Ⅰ (前) 新聞読解演習 (前) 日本語総合Ⅱ (前) ビジネス日本語Ⅱ (前) 論文読解演習
								下川 涼 (45) <令和4年9月> 学士(社会学)			下川 涼 (46) <令和4年9月> 学士(社会学)
								(前) 日本語聴解・会話 基礎Ⅰ (前) 日本語文法 基礎Ⅰ			(前) 日本語文字・語彙 基礎Ⅰ (前) 日本語聴解・会話 基礎Ⅰ (前) 日本語読解 基礎Ⅰ (前) 日本語作文 基礎Ⅰ (前) 日本語文法 基礎Ⅰ (前) 日本語文字・語彙 基礎Ⅱ (前) 日本語聴解・会話 基礎Ⅱ (前) 日本語読解 基礎Ⅱ (前) 日本語作文 基礎Ⅱ (前) 日本語文法 基礎Ⅱ (前) 日本語文字・語彙 応用Ⅱ (前) 日本語作文 応用 (前) 日本語聴解Ⅰ (前) ビジネス日本語Ⅰ (前) 新聞読解演習 (前) 日本語総合Ⅱ (前) ビジネス日本語Ⅱ (前) 論文読解演習

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和2年度】

教育課程の充実をはかるため、的場 宏次教授の担当科目に「未来展望ゼミ」を追加。
教育課程の充実をはかるため、「コミュニティの再生」担当者を追加（川田耕教授、茅野千江子教授）
教育課程の充実をはかるため、「生命の歩みと未来」担当者を追加（伊豆一郎教授、橋谷智子教授、山下勲教授）
西片聡哉教授の担当科目から「グローバル化と多様性」を削除。
教育課程の充実をはかるため、「グローバル化と多様性」担当者を追加（清水裕子准教授、李立栄准教授、土屋貴裕准教授）
教育課程の充実をはかるため、「クオリティ・オブ・ライフの探究」担当者を追加（色川豪一講師、服部陽介准教授）
教育課程の充実をはかるため、「未来展望ゼミ」の担当者を追加（山下勲教授、桑村テラサ准教授、内藤登世一教授、鍛冶宏介教授、茅野千江子教授、弓削明子講師、Sajid NISAR講師）
教育課程の充実をはかるため、「健康スポーツ理論」担当者を追加（坂崎富夫教授）
外山稔講師退職のため、「生命倫理学」の担当として追加（渡邊能行教授、橋谷智子教授）
教育課程の充実をはかるため、「健康スポーツ理論」の担当者を追加（渡邊能行教授）
教育課程の充実をはかるため、「日本経済入門」担当者を追加（小川顕正講師）
教育課程の充実をはかるため、「化学」の担当者を追加（中田隆講師）
教育課程の充実をはかるため、古木圭子教授の担当科目に「未来展望ゼミ」を追加。
盛岡貴昭講師退職のため、「英語文法Ⅰ」「英語文法Ⅱ」「工学英語Ⅰ」「工学英語Ⅱ」「アクティブ・リーディング」「アクティブ・リスニング」「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」「英会話Ⅲ」「英会話Ⅳ」「アカデミックライティングⅠ」「アカデミックライティングⅡ」「プレゼンテーション」「ディスカッション」の各科目の担当辞退。
教育課程の充実をはかるため、「工学英語Ⅰ」の担当者を追加（岡迫晃講師、井野崎千代子講師）
教育課程の充実をはかるため、「英会話Ⅰ」の担当者を追加（岡迫晃講師、木戸口英樹講師、名取郁子講師）
教育課程の充実をはかるため、「英会話Ⅱ」の担当者を追加（岡迫晃講師、名取郁子講師）
教育課程の充実をはかるため、「アクティブ・リスニング」の担当者を追加（名取郁子講師、中井いつ子講師）
教育課程の充実をはかるため、「アクティブ・リーディング」の担当者を追加（井野崎千代子講師、中井いつ子講師）
教育課程の充実をはかるため、「英語文法Ⅰ」の担当者を追加（米崎啓和講師、井野崎千代子講師）
教育課程の充実をはかるため、「工学英語Ⅱ」の担当者を追加（中井いつ子講師）
教育課程の充実をはかるため、「スポーツ・ライフスキルⅠ」「スポーツ・ライフスキルⅡ」「スポーツ・ライフスキルⅢ」「スポーツ・ライフスキルⅣ」担当者を追加（寺田進志嘱託講師、成相美紀講師、前田奎講師、鈴木楓太嘱託講師、松木優也嘱託講師）

【令和3年度】

服部 陽介准教授退職のため、「クオリティ・オブ・ライフの探究」担当辞退。
高ノ原 恭子准教授令和3年工学部担当科目なし。
桑村 テラサ准教授の担当科目に「英語文法Ⅰ」「英語文法Ⅱ」「工学英語Ⅰ」「工学英語Ⅱ」「アクティブ・リーディング」「アクティブ・リスニング」「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」「英会話Ⅲ」「英会話Ⅳ」「アカデミックライティングⅠ」「アカデミックライティングⅡ」「プレゼンテーション」「ディスカッション」「上級英語Ⅰ」「上級英語Ⅱ」を追加。
茅野 千江子教授定年退職後、兼任講師として着任。
竹内 有子講師、鎮取 章男客員教授、南都 智紀講師、佐藤 嘉倫教授着任、担当科目はいずれも「未来展望ゼミ」。
木藤 伸一朗教授退職のため、「日本国憲法」担当辞退。
浦川 源二郎講師着任、担当科目は「日本国憲法」。
吉中 康子教授令和3年工学部担当科目なし。
坂崎 富夫教授退職のため、「健康スポーツ理論」担当辞退。
伊藤 克彦特任教授着任、担当科目は「生命倫理学」「健康スポーツ理論」。
右近 潤一准教授昇格のため、職名を教授に変更。
渡邊 能行教授令和3年工学部担当科目なし。
跡田 直澄教授令和3年工学部担当科目なし。
小川 顕正講師令和3年工学部担当科目なし。
西村 周三教授着任、担当科目は「日本経済入門」。
古木圭子教授退職のため、「英語文法Ⅰ」「英語文法Ⅱ」「工学英語Ⅰ」「工学英語Ⅱ」「アクティブ・リーディング」「アクティブ・リスニング」「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」「英会話Ⅲ」「英会話Ⅳ」「アカデミックライティングⅠ」「アカデミックライティングⅡ」「プレゼンテーション」「ディスカッション」「未来展望ゼミ」の各科目の担当辞退。
金子賢治講師、令和3年工学部担当科目なし。
岩橋 一樹講師、担当科目から「英語文法Ⅰ」「英語文法Ⅱ」「アクティブ・リーディング」「アクティブ・リスニング」「英会話Ⅲ」「英会話Ⅳ」「アカデミックライティングⅠ」「アカデミックライティングⅡ」「プレゼンテーション」「ディスカッション」を削除。
甲田 太郎講師、担当科目から「英語文法Ⅰ」「英語文法Ⅱ」「工学英語Ⅰ」「工学英語Ⅱ」「アクティブ・リーディング」「アクティブ・リスニング」「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」「アカデミックライティングⅠ」「アカデミックライティングⅡ」「プレゼンテーション」「ディスカッション」を削除。
岡迫 晃講師の担当科目を「アカデミックライティングⅠ」「アカデミックライティングⅡ」に変更。
木戸口 英樹講師の担当科目を「英会話Ⅲ」「英会話Ⅳ」に変更。
名取 郁子講師、令和3年工学部担当科目なし。
米崎 啓和講師退職のため、「英語文法Ⅰ」担当辞退。
井野崎 千代子講師の担当科目から「工学英語Ⅰ」「アクティブ・リーディング」を削除し、「英語文法Ⅱ」を追加。
中井 いつ子講師の担当科目から「工学英語Ⅱ」「アクティブ・リーディング」を削除し、「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」を追加。
蘆原 時政嘱託講師着任、担当科目は「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」「工学英語Ⅰ」「工学英語Ⅱ」「プレゼンテーション」。
佐々木 大介嘱託講師着任、担当科目は「英語文法Ⅰ」「英語文法Ⅱ」。
大澤 康二嘱託講師着任、担当科目は「工学英語Ⅰ」「工学英語Ⅱ」「アクティブ・リーディング」。
吉田 岳史嘱託講師着任、担当科目は「アクティブ・リーディング」「プレゼンテーション」「ディスカッション」。
ハーバート 久代嘱託講師着任、担当科目は「アクティブ・リスニング」「アカデミックライティングⅠ」「アカデミックライティングⅡ」「ディスカッション」。
古倉 聡教授令和3年工学部担当科目なし。
丸田 博之教授 担当科目に「(留)日本語読解 基礎Ⅱ」「(留)日本語作文 基礎Ⅱ」を追加し、「(留)日本語文法 基礎Ⅱ」を削除。
松本 朋子講師の担当科目に「(留)日本語読解・会話 基礎Ⅰ」を追加。
塩谷 尚子講師が兼任講師となり、担当科目から「(留)日本語読解・会話 基礎Ⅰ」「(留)日本語読解・会話 基礎Ⅱ」を削除し、「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅰ」「(留)日本語読解 基礎Ⅰ」「(留)日本語作文 基礎Ⅰ」「(留)日本語文法 基礎Ⅰ」「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅱ」「(留)日本語文法 基礎Ⅱ」を追加。
三浦 重則講師、担当科目から「スポーツ・ライフスキルⅠ」「スポーツ・ライフスキルⅡ」を削除。
西 政治講師、令和3年工学部担当科目なし。
寺田進志嘱託講師退職のため、「スポーツ・ライフスキルⅠ」「スポーツ・ライフスキルⅡ」「スポーツ・ライフスキルⅢ」「スポーツ・ライフスキルⅣ」の担当辞退。
成相 美紀講師 担当科目に「健康スポーツ理論」を追加し、「スポーツ・ライフスキルⅠ」「スポーツ・ライフスキルⅢ」を削除。
前田 奎講師の担当科目から「スポーツ・ライフスキルⅡ」「スポーツ・ライフスキルⅢ」「スポーツ・ライフスキルⅣ」を削除。
松木 優也嘱託講師令和3年工学部担当科目なし。
村川 大輔嘱託講師着任、担当科目は「スポーツ・ライフスキルⅠ」「スポーツ・ライフスキルⅡ」「スポーツ・ライフスキルⅢ」「スポーツ・ライフスキルⅣ」。
高橋 啓悟嘱託講師着任、担当科目は「スポーツ・ライフスキルⅠ」「スポーツ・ライフスキルⅡ」「スポーツ・ライフスキルⅢ」「スポーツ・ライフスキルⅣ」。
梶田 和宏嘱託講師着任、担当科目は「スポーツ・ライフスキルⅠ」「スポーツ・ライフスキルⅡ」「スポーツ・ライフスキルⅢ」「スポーツ・ライフスキルⅣ」。
方 俊植講師退職のため、「ベーシック韓国語Ⅰ」「ベーシック韓国語Ⅱ」の担当辞退。
李 順南講師着任、担当科目は「ベーシック韓国語Ⅰ」「ベーシック韓国語Ⅱ」。
酒誌 悠太兼任講師着任、担当科目は「ベーシックドイツ語Ⅰ」。
島 令子兼任講師着任、担当科目は「ベーシックドイツ語Ⅰ」「ベーシックドイツ語Ⅱ」。
廣坂 直子講師の担当科目から「(留)日本語読解 基礎Ⅰ」を削除。
小原 敬夫講師の担当科目から「(留)日本語作文 基礎Ⅰ」「(留)日本語文法 基礎Ⅱ」を削除。
大久保 加奈子講師の担当科目から「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅰ」「(留)日本語文法 基礎Ⅰ」「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅱ」を削除。

【令和4年度】

的場 宏次特任教授、学内の職名称により教授から特任教授へ修正。
的場 宏次特任教授の担当科目より、「未来展望ゼミ」を削除。
茅野 千江子講師退職のため、「コミュニティの再生」担当辞退。
教育の充実を図るため、光井 朱美講師「コミュニティの再生」追加。
西片 聡哉教授の担当科目に「グローバル化と多様性」と「法学」を追加。
清水裕子准教授の昇格のため、職名を教授に変更。
李 立栄准教授 令和4年工学部担当科目無し。
袖川 芳之教授退職のため「クオリティ・オブ・ライフの研究」を担当辞退。
原田 佑規講師着任、担当は「未来展望、ゼミ」と「クオリティ・オブ・ライフの探究」
吉川 節子特任教授、学内の職名称により教授から特任教授へ修正。
桑村 テレサ准教授の担当科目から「英語文法Ⅰ、英語文法Ⅱ、工学英語Ⅰ、工学英語Ⅱ、アクティブ・リーディング、アクティブ・リスニング、英会話Ⅰ、英会話Ⅱ、英会話Ⅲ、英会話Ⅳ、アカデミックライティングⅠ、アカデミックライティングⅡ、プレゼンテーション、ディスカッション、上級英語Ⅰ、上級英語Ⅱ」を削除し、「クオリティ・オブ・ライフの研究」を追加。
Sajid Nisar 講師、令和4年工学部担当科目無し。
佐藤 嘉倫教授 令和4年工学部担当科目無し。
教育の充実を図るため、森本 全特任教授に「未来展望ゼミ」を追加。
浦川 源二郎講師着任、「日本国憲法」を担当。
教育の充実を図るため、柏崎 洋美准教授「法学」追加。
楠谷 智子教授 令和4年工学部担当科目無し。
西村 周三教授 令和4年工学部担当科目無し。
岡嶋 裕子准教授着任、「日本経済入門」を担当。
中田 隆講師退職のため、「化学」担当辞退。
田中 宏明教授退職のため、「英語文法Ⅰ」「英語文法Ⅱ」「工学英語Ⅰ」「工学英語Ⅱ」「アクティブ・リーディング」「アクティブ・リスニング」「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」「英会話Ⅲ」「英会話Ⅳ」「アカデミックライティングⅠ」「アカデミックライティングⅡ」「プレゼンテーション」「ディスカッション」「上級英語Ⅰ」「上級英語Ⅱ」担当辞退。
Stephen Richmond准教授退職のため、「英語文法Ⅰ」「英語文法Ⅱ」「工学英語Ⅰ」「工学英語Ⅱ」「アクティブ・リーディング」「アクティブ・リスニング」「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」「英会話Ⅲ」「英会話Ⅳ」「アカデミックライティングⅠ」「アカデミックライティングⅡ」「プレゼンテーション」「ディスカッション」「上級英語Ⅰ」「上級英語Ⅱ」担当辞退。
金子 賢治講師昇格のため、職名を准教授に変更。「英語文法Ⅰ」「英語文法Ⅱ」「工学英語Ⅰ」「工学英語Ⅱ」「アクティブ・リーディング」「アクティブ・リスニング」「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」「英会話Ⅲ」「英会話Ⅳ」「アカデミックライティングⅠ」「アカデミックライティングⅡ」「プレゼンテーション」「ディスカッション」「上級英語Ⅰ」「上級英語Ⅱ」担当。
岩橋 一樹講師 令和4年工学部担当科目無し。
甲田 太郎講師退職のため、「英会話Ⅲ」「英会話Ⅳ」担当辞退。

岡迫 晃講師退職のため、「アカデミックライティングⅠ」「アカデミックライティングⅡ」担当辞退。
木戸口 英樹嘱託講師、学内の職名称により講師から嘱託講師へ修正。
木戸口 英樹嘱託講師の担当を「アカデミックライティングⅡ」「英会話Ⅲ」に変更。
名取 郁子嘱託講師、学内の職名称により講師から嘱託講師へ修正。
名取 郁子嘱託講師、「プレゼンテーション」を担当。
井野崎 千代子嘱託講師、学内の職名称により講師から嘱託講師へ修正。
井野崎 千代子嘱託講師の担当を「アカデミックライティングⅠ」「アクティブ・リスニング」「プレゼンテーション」に変更。
中井 いづ子嘱託講師、学内の職名称により講師から嘱託講師へ修正。
中井 いづ子嘱託講師の担当を「英語文法Ⅰ」に変更。
蘆原 時政嘱託講師の担当を「アクティブ・リスニング」「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」「英会話Ⅳ」「工学英語Ⅰ」に変更。
佐々木 大介嘱託講師退職のため、「英語文法Ⅰ」「英語文法Ⅱ」担当辞退。
大澤 康二嘱託講師、担当科目から「工学英語Ⅰ」「工学英語Ⅱ」「アクティブ・リーディング」削除。
吉田 岳史嘱託講師の担当を「アクティブ・リーディング」「ディスカッション」「英会話Ⅲ」「英会話Ⅳ」「英語文法Ⅱ」「工学英語Ⅰ」に変更。
ハーバート 久代嘱託講師退職のため、「アクティブ・リスニング」「アカデミックライティングⅠ」「アカデミックライティングⅡ」「ディスカッション」担当辞退。
村上 直哉嘱託講師着任、「アカデミックライティングⅡ」「ディスカッション」を担当。
森 由美子嘱託講師着任、「英会話Ⅱ」「工学英語Ⅱ」を担当。
人見 麻紀嘱託講師着任、「工学英語Ⅱ」を担当。
佐藤 真奈美講師着任、「英語文法Ⅰ」「英語文法Ⅱ」「工学英語Ⅰ」「工学英語Ⅱ」「アクティブ・リーディング」「アクティブ・リスニング」「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」「英会話Ⅲ」「英会話Ⅳ」「アカデミックライティングⅠ」「アカデミックライティングⅡ」「プレゼンテーション」「ディスカッション」「上級英語Ⅰ」「上級英語Ⅱ」担当。
江藤 あさじ講師着任、「英語文法Ⅰ」「英語文法Ⅱ」「工学英語Ⅰ」「工学英語Ⅱ」「アクティブ・リーディング」「アクティブ・リスニング」「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」「英会話Ⅲ」「英会話Ⅳ」「アカデミックライティングⅠ」「アカデミックライティングⅡ」「プレゼンテーション」「ディスカッション」「上級英語Ⅰ」「上級英語Ⅱ」を担当。
2023年1月1日付で昇格になり職名を講師から准教授に変更。
丸田 博之教授の担当科目から「(留)日本語作文 基礎Ⅱ」「(留)日本語総合Ⅱ」「(留)ビジネス日本語Ⅱ」「(留)論文読解演習」を削除し、「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅰ」「(留)日本語読解 応用Ⅱ」を追加。
松本 裕子嘱託講師、学内の職名称により講師から嘱託講師へ修正。担当科目から「(留)ビジネス日本語Ⅰ」を削除し、「(留)日本語作文 基礎Ⅰ」「(留)日本語読解 応用Ⅰ」「(留)日本語作文 応用」「(留)論文読解演習」を追加。
塩谷 尚子講師の担当科目から「(留)日本語読解 会話 基礎Ⅰ」「(留)日本語読解 会話 基礎Ⅱ」「(留)日本語読解 基礎Ⅱ」「(留)日本語作文 基礎Ⅱ」「(留)日本語文字・語彙 応用」「(留)日本語読解 応用Ⅰ」「(留)日本語読解 応用Ⅱ」「(留)日本語作文 応用」「(留)日本語総合Ⅰ」「(留)ビジネス日本語Ⅰ」「(留)新聞読解演習」「(留)日本語総合Ⅱ」「(留)ビジネス日本語Ⅱ」「(留)論文読解演習」を追加。
後藤 多恵嘱託講師着任。担当科目は「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅰ」「(留)日本語読解 会話 基礎Ⅰ」「(留)日本語読解 基礎Ⅰ」「(留)日本語作文 基礎Ⅰ」「(留)日本語文法 基礎Ⅰ」「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅱ」「(留)日本語作文 基礎Ⅱ」「(留)日本語文字・語彙 応用」「(留)日本語読解 会話 応用」「(留)日本語総合Ⅰ」「(留)ビジネス日本語Ⅰ」「(留)論文読解演習」。

三浦 重則准教授退職のため「スポーツ：ライフ・スキルⅢ・Ⅳ」担当辞任
成相 美紀講師の昇格のため、職名を准教授に変更、担当科目から「健康スポーツ理論」「スポーツ・ライフスキルⅡ」「スポーツ・ライフスキルⅣ」を削除し、「スポーツ・ライフスキルⅠ」を追加。
前田 奎講師 令和4年工学部工学部担当科目なし。
原 篤樹嘱託講師、銘苅 淳嘱託講師、Chen Youlong嘱託講師着任、担当は「スポーツ・ライフスキルⅠ」「スポーツ・ライフスキルⅡ」「スポーツ・ライフスキルⅢ」「スポーツ・ライフスキルⅣ」
教育の充実を図るため、石浦 章一講師、松波 弘之講師に「未来展望ゼミ」を追加。
小林 直生講師着任、「健康スポーツ理論」を担当
坂井 めぐみ講師着任、「生命倫理学」を担当。
森山 太介講師着任、「化学」を担当
教育の充実を図るため、李 順南講師の担当科目に「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅱ」「(留)ビジネス日本語Ⅰ」「(留)ビジネス日本語Ⅱ」を追加。
廣坂 直子講師の担当科目から「(留)日本語読解 応用Ⅰ」「(留)日本語読解 応用Ⅱ」を削除し、「(留)日本語文法 基礎Ⅰ」「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅱ」「(留)日本語作文 基礎Ⅱ」「(留)日本語文法 基礎Ⅱ」「(留)日本語聴解・会話 応用」「(留)日本語作文 応用」を追加。
小鹿原 敏夫講師退職のため、「(留)日本語作文 応用」担当辞任。
大久保 加奈子講師の担当科目から「(留)日本語文字・語彙 応用」を削除し、「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅰ」「(留)日本語読解 基礎Ⅱ」「(留)日本語文法 基礎Ⅱ」「(留)日本語読解 応用Ⅱ」を追加。
白石 典子講師着任。担当科目は「(留)日本語作文 基礎Ⅰ」「(留)日本語文法 基礎Ⅰ」「(留)日本語文法 基礎Ⅱ」「(留)日本語文字・語彙 応用」「(留)日本語読解 応用Ⅰ」「(留)新聞読解演習」「(留)日本語総合Ⅱ」。
八木 和枝講師着任。担当科目は「(留)日本語読解 基礎Ⅰ」「(留)日本語作文 基礎Ⅰ」「(留)日本語文法 基礎Ⅰ」「(留)日本語聴解・会話 応用」「(留)日本語読解 応用Ⅰ」「(留)日本語読解 応用Ⅱ」「(留)日本語総合Ⅰ」「(留)ビジネス日本語Ⅰ」「(留)日本語総合Ⅱ」「(留)ビジネス日本語Ⅱ」。
森本 由佳子講師着任。担当科目は「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅰ」「(留)日本語読解 基礎Ⅰ」「(留)日本語文字・語彙 応用」「(留)日本語作文 応用」「(留)日本語総合Ⅰ」。
山倉 佐恵子講師着任。担当科目は「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅰ」「(留)日本語読解 基礎Ⅱ」「(留)日本語文法 基礎Ⅱ」「(留)日本語作文 応用」。
バナ 登美子講師着任。担当科目は「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅰ」「(留)日本語作文 基礎Ⅰ」「(留)日本語文法 基礎Ⅰ」。
安田 舞子講師着任。担当科目は「(留)日本語作文 基礎Ⅰ」「(留)日本語作文 基礎Ⅱ」。
坂本 麻子講師着任。担当科目は「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅰ」「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅰ」「(留)日本語読解 基礎Ⅰ」「(留)日本語作文 基礎Ⅱ」。
竹内 淳之介講師着任。担当科目は「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅰ」「(留)日本語読解 基礎Ⅰ」「(留)日本語作文 基礎Ⅰ」「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅱ」「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅱ」「(留)日本語読解 基礎Ⅱ」「(留)日本語文法 基礎Ⅱ」「(留)新聞読解演習」
新井 理恵講師着任。担当科目は「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅰ」「(留)日本語読解 基礎Ⅰ」「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅱ」「(留)日本語文法 基礎Ⅱ」。
影 悦講師着任。担当科目は「(留)日本語読解 基礎Ⅰ」「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅱ」。
宣 方園講師着任。担当科目は「(留)日本語作文 基礎Ⅰ」「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅱ」。
白 静姫講師着任。担当科目は「(留)日本語作文 基礎Ⅱ」。
近藤 聖子講師着任。担当科目は「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅱ」。
中村 正美講師着任。担当科目は「(留)日本語読解 基礎Ⅱ」「(留)日本語文法 基礎Ⅱ」。
池田 智美講師着任。担当科目は「(留)日本語読解 基礎Ⅱ」「(留)日本語文法 基礎Ⅱ」。
下川 涼講師着任。担当科目は「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅰ」「(留)日本語文法 基礎Ⅰ」。
谷 智子講師着任。担当科目は「(留)日本語文法 基礎Ⅰ」。
中林 由希子講師着任。担当科目は「(留)日本語総合Ⅱ」「(留)ビジネス日本語Ⅱ」。
玉尾 章代講師着任。担当科目は「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅱ」。
玉尾 文代講師着任。担当科目は「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅱ」「(留)日本語作文 基礎Ⅱ」。
三谷 関子講師着任。担当科目は「(留)日本語作文 基礎Ⅱ」「(留)論文読解演習」。
松井 朋子退職のため、「サービス・ラーニング」担当辞任。
山田 大地講師着任。担当科目は「サービス・ラーニング」。

【令和5年度】

的場 宏次特任教授の担当科目から「インターンシップ」を削除し、「知的財産」を追加。
伊豆 一郎教授の担当科目に「コミュニティの再生」、「未来展望ゼミ」を追加。
樋谷 智子教授令和5年度の工学部担当科目なし。
教育の充実を図るため、「生命の歩みと未来」担当に田中 英央教授を追加。
西片 聡哉教授の担当科目より「グローバル化と多様性」を削除。
土屋 貴裕准教授令和5年度の工学部担当科目なし。
教育の充実を図るため、「グローバル化と多様性」担当にCAO THI KHANH NGUYET准教授を追加。
原田 佑規講師の担当科目より「未来展望ゼミ」を削除。
吉川 節子特任教授退職のため、「未来展望ゼミ」を辞退。
鍛冶 宏介教授、弓削 明子講師、竹内 有子准教授（令和4年は講師）、南都 智紀講師令和5年度の工学部担当科目なし。
森本 全特任教授退職のため、「未来展望ゼミ」を辞退。
教育の充実を図るため、「未来展望ゼミ」担当に佐藤 嘉倫教授、小田中 悠講師、MARUTSCHKE Daniel Moritz准教授、金子 貴昭准教授、SMITH MICHAEL講師、山本 名美教授、森 一彦教授を追加。
浦川 源二郎講師の担当科目に「グローバル化と多様性」を追加。
瀧川 洋之講師、都合により「知的財産」を辞退。
江 向華准教授退職のため、「経営学総論」を辞退。
教育の充実を図るため、「経営学総論」担当に井川 佳実准教授を追加。
大西 信弘教授の担当科目に「インターンシップ」を追加。
金子 賢治准教授の担当科目に「未来展望ゼミ」を追加。
岩橋囀託講師学内の職名称により講師から囀託講師へ修正。「英語文法Ⅰ」「英語文法Ⅱ」を担当。
教育の充実を図るため、「英語文法Ⅰ、Ⅱ」に岩橋 一樹囀託講師を追加。
木戸 英樹囀託講師の担当科目より、「英会話Ⅲ」を削除し、「英会話Ⅱ」「アクティブ・リーディング」を追加。
名取 郁子囀託講師の担当科目より、「プレゼンテーション」を削除し、「英会話Ⅲ」「英会話Ⅳ」を追加。
井野崎 千代子囀託講師の担当科目より、「アカデミックライティングⅠ」「アクティブ・リスニング」を削除し、「英会話Ⅲ」「英会話Ⅳ」「ディスカッション」を追加。
中井 いづり囀託講師の担当科目より、「英語文法Ⅰ」を削除し、「工学英語Ⅰ」「工学英語Ⅱ」を追加。
蘆原 時政囀託講師の担当科目より「アクティブ・リスニング」「英会話Ⅱ」「英会話Ⅳ」「工学英語Ⅰ」を削除し、「英会話Ⅰ」を追加。
吉田 岳史囀託講師の担当科目より、「アクティブリーディング」「ディスカッション」「英会話Ⅲ」「英会話Ⅳ」「英語文法Ⅱ」「工学英語Ⅰ」を削除し、「アクティブ・リスニング」を追加。
村上 直哉囀託講師退職のため、「アカデミックライティングⅡ」「ディスカッション」を辞退。
森 由美子囀託講師退職のため、「英会話Ⅱ」「工学英語Ⅱ」を辞退。
人見 麻紀囀託講師退職のため、「工学英語Ⅱ」を辞退。
教育の充実を図るため、「アカデミックライティングⅠ、Ⅱ」に梶原 まどか囀託講師を追加。
江藤あさじ准教授、担当科目に「未来展望ゼミ」を追加。
教育の充実を図るため、「英語文法Ⅱ」「アクティブ・リスニング」「アカデミックライティングⅠ」「プレゼンテーション」に松井 夏津紀准教授を追加。
市村 真紀准教授着任、「英語文法Ⅰ、Ⅱ」「アクティブ・リーディング」「アクティブ・リスニング」「英会話Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」「アカデミックライティングⅠ、Ⅱ」「プレゼンテーション」「ディスカッション」を担当。
丸田 博之教授の担当科目に「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅰ」「(留)日本語聴解 基礎Ⅰ」「(留)日本語作文 基礎Ⅰ」「(留)日本語文法 基礎Ⅰ」「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅰ」「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅱ」「(留)日本語作文 基礎Ⅱ」「(留)日本語文法 基礎Ⅱ」「(留)日本語文字・語彙 応用Ⅰ」「(留)日本語聴解・会話 応用Ⅰ」「(留)日本語聴解 応用Ⅰ」「(留)日本語作文 応用Ⅰ」「(留)日本語総合Ⅰ」「(留)ビジネス日本語Ⅰ」「(留)新聞読解演習」を追加。
教育の充実を図るため、松本 朋子講師の担当科目に、「(留)日本語聴解 基礎Ⅰ」「(留)日本語文法 基礎Ⅰ」「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅱ」「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅱ」「(留)日本語聴解 基礎Ⅱ」「(留)日本語作文 基礎Ⅱ」「(留)日本語総合Ⅱ」「(留)ビジネス日本語Ⅱ」を追加。
塩谷 尚子講師の令和5年の工学部担当科目なし。
教育の充実を図るため、後藤 多恵講師の担当科目に、「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅱ」「(留)日本語聴解 基礎Ⅱ」「(留)日本語文法 基礎Ⅱ」「(留)日本語聴解 応用Ⅰ」「(留)日本語聴解 応用Ⅱ」「(留)日本語作文 応用Ⅰ」「(留)日本語総合Ⅱ」「(留)新聞読解演習」「(留)日本語総合Ⅱ」「(留)ビジネス日本語Ⅱ」を追加。
教育の充実を図るため、「インターンシップ」の担当者に、三保 紀裕准教授、宇田川 雄彦特任教授、上島 誠司講師を追加。
成相 美紀准教授の担当科目に「スポーツ・ライフスキルⅡ、Ⅲ、Ⅳ」を追加。
村川 大輔特任講師の担当科目に「健康スポーツ理論」を追加。
高橋 啓悟囀託講師の担当科目に「健康スポーツ理論」を追加。
原 篤樹囀託講師退職のため、「スポーツ・ライフスキルⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」担当を辞任。
教育の充実を図るため、「スポーツ・ライフスキルⅡ、Ⅲ」に細野 裕希准教授を追加。
教育の充実を図るため、「スポーツ・ライフスキルⅡ、Ⅲ、Ⅳ」の担当に、数中 佑樹囀託講師、小俣 貴洋囀託講師、前田 奎講師、早川 琢也講師を追加。
教育の充実を図るため、「未来展望ゼミ」担当に堀越 啓介講師、鶴田 靖人講師を追加。
光井 朱美講師退職のため、兼任に変更。
小林 直生講師退職のため、「健康スポーツ理論」を辞任。
李 順南講師の担当科目に「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅰ」「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅰ」「(留)日本語聴解 基礎Ⅰ」「(留)日本語作文 基礎Ⅰ」「(留)日本語文法 基礎Ⅰ」「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅱ」「(留)日本語聴解 基礎Ⅱ」「(留)日本語作文 基礎Ⅱ」「(留)日本語文法 基礎Ⅱ」「(留)日本語総合Ⅰ」「(留)日本語総合Ⅱ」「(留)新聞読解演習」「(留)日本語総合Ⅱ」「(留)論文読解演習」を追加。
教育の充実を図るため、「ベーシック韓国語Ⅰ」の担当に朴 株顯講師を追加。
酒誌 悠太講師の担当科目に「ベーシックドイツ語Ⅰ、Ⅱ」を追加。
鳥 令子講師退職のため、「ベーシックドイツ語Ⅰ、Ⅱ」を辞退。
教育の充実を図るため、廣坂 直子講師の担当科目に「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅰ」「(留)日本語聴解 基礎Ⅰ」「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅰ」「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅱ」「(留)日本語聴解 基礎Ⅱ」「(留)日本語作文 基礎Ⅱ」「(留)日本語総合Ⅰ」「(留)日本語総合Ⅱ」「(留)ビジネス日本語Ⅰ」「(留)論文読解演習」を追加。
教育の充実を図るため、大久保 加奈子講師の担当科目「(留)日本語聴解 基礎Ⅰ」「(留)日本語作文 基礎Ⅰ」「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅱ」「(留)日本語作文 基礎Ⅱ」「(留)日本語総合Ⅰ」「(留)日本語総合Ⅱ」「(留)ビジネス日本語Ⅰ」「(留)新聞読解演習」「(留)日本語総合Ⅱ」「(留)ビジネス日本語Ⅱ」「(留)論文読解演習」を追加。
白石 典子特任講師の担当科目から「(留)日本語文字・語彙 応用Ⅰ」「(留)日本語聴解 応用Ⅰ」を削除し、「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅰ」「(留)日本語聴解 基礎Ⅰ」「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅱ」「(留)日本語聴解 基礎Ⅱ」「(留)日本語作文 基礎Ⅱ」「(留)日本語聴解・会話 応用Ⅰ」「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅰ」「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅱ」「(留)日本語聴解 基礎Ⅱ」「(留)日本語総合Ⅰ」「(留)ビジネス日本語Ⅰ」「(留)論文読解演習」を追加。
八木 和枝講師の担当科目から「(留)日本語聴解 応用Ⅰ」を削除し、「(留)日本語聴解 基礎Ⅱ」「(留)日本語文法 基礎Ⅱ」「(留)新聞読解演習」「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅰ」「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅱ」「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅰ」「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅱ」「(留)日本語作文 基礎Ⅱ」「(留)日本語総合Ⅱ」「(留)論文読解演習」を追加。
森本 由佳子講師の担当科目から「(留)日本語文字・語彙 応用Ⅰ」を削除し、「(留)日本語聴解 基礎Ⅱ」「(留)日本語作文 基礎Ⅱ」「(留)日本語文法 基礎Ⅰ」「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅱ」「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅰ」「(留)日本語総合Ⅰ」「(留)日本語総合Ⅱ」「(留)ビジネス日本語Ⅰ」「(留)新聞読解演習」「(留)日本語総合Ⅱ」「(留)ビジネス日本語Ⅱ」「(留)論文読解演習」を追加。
山倉 佐恵子講師の担当科目に「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅰ」「(留)日本語聴解 基礎Ⅰ」「(留)日本語作文 基礎Ⅰ」「(留)日本語文法 基礎Ⅰ」「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅱ」「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅱ」「(留)日本語聴解 基礎Ⅱ」「(留)日本語作文 基礎Ⅱ」「(留)日本語文法 基礎Ⅱ」「(留)日本語文字・語彙 応用Ⅰ」「(留)日本語聴解・会話 応用Ⅰ」「(留)日本語聴解 応用Ⅰ」「(留)日本語聴解 応用Ⅱ」「(留)日本語総合Ⅰ」「(留)ビジネス日本語Ⅰ」「(留)新聞読解演習」「(留)日本語総合Ⅱ」「(留)ビジネス日本語Ⅱ」「(留)論文読解演習」を追加。
バナ 登美子講師の担当科目に「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅰ」「(留)日本語聴解 基礎Ⅰ」「(留)日本語文字・語彙 基礎Ⅱ」「(留)日本語聴解・会話 基礎Ⅱ」「(留)日本語聴解 基礎Ⅱ」「(留)日本語作文 基礎Ⅱ」「(留)日本語文法 基礎Ⅱ」「(留)日本語文字・語彙 応用Ⅰ」「(留)日本語聴解・会話 応用Ⅰ」「(留)日本語聴解 応用Ⅰ」「(留)日本語聴解 応用Ⅱ」「(留)日本語作文 応用Ⅰ」「(留)日本語総合Ⅰ」「(留)ビジネス日本語Ⅰ」「(留)新聞読解演習」「(留)日本語総合Ⅱ」「(留)ビジネス日本語Ⅱ」「(留)論文読解演習」を追加。

(2) 専任教員数等

(注) ・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織(学科連係課程実施学科)の設置」の場合、大学設置基準第四十二条の三の二(短期大学設置基準第三条の二)に基づく「連係協力学部等(連係協力学科)」の専任教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要専任教員数」及び「(2)-② 専任教員等数【大学】」を連係協力学部等(連係協力学科)ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
17 名	9 名

(注) ・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項により算出される専任教員数を記入してください。
 ・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 専任教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在(報告時)の状況					
教授	准教授	講師	助教	計(A)	助手(A')	教授	准教授	講師	助教	計(B)	助手(B')
10	4	5	0	19	10	10	4	5	0	19	10
(10)	(4)	(5)	0	(19)	(2)						
現在(報告時)の完成年度時の状況						現在(報告時)の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計(C)	助手(C')	教授	准教授	講師	助教	計(D)	助手(D')
10	4	5	0	19	10	10	4	5	0	19	10
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 ・ 「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ 1)
 ・ 「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ 1)

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢(歳)	報告時(上記(B))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(C))の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	1 名	1 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{19}{19} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{1}{19} = \boxed{5.26} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{10}{10} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由							
合計 (D)						後任補充状況の集計 (E)								
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)					
0	人	必修	0	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目		
		選択	0	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目		
		自由	0	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目		
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）」の理由に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
合計 (F)						後任補充状況の集計 (G)							
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)				
0	人	必修	0	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
		選択	0	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	
		自由	0	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について、記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{\text{③}-\text{③合計 (D)} + \text{④}}{\text{②}-\text{②設置時の計画 (A)}} = \frac{0}{19} = 0\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和4年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0 人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。
- ・ 令和5年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) -⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
合計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	0	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	0	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について、記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

<p>設置計画履行状況</p> <p>調査結果</p> <p>(令和3年)</p>	<p>教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること。(工学部機械電気システム工学科)</p>	<p>【AC】 指摘事項 (改善)</p>	<p>令和4年9月の入学者は113人(志願者387人、受験者387人、合格者329人)であった。入学者は4月の95人と合わせ208人となり入学定員(200人)を充足した入学定員超過率1.04倍)。また、開設年度(令和2年度)からの平均入学定員超過率は0.79倍となった。その結果、令和4年度設置計画履行状況調査結果において附帯事項等は付されなかった。よって、本指摘事項(改善)については履行済みであると判断する。(5)</p> <p>2022年度入試は入学定員200人のうち4月入学は140人、9月入学は60人に分けて募集を行った。</p> <p>2022年度4月入学の入学者は95人となったが、これは本学部の入学受け入れ方針に合う学力を有する学生を厳格に選抜したためである。</p> <p>9月入学の入学予定者を現時点で95人確保しており、9月入学者まで含めると190人の入学者となる予定である。(4)</p>	<p>履行済</p> <p>本学部の教学内容や入学受け入れ方針の浸透を以下の方法により図る。 (1)日・英の両言語でのホームページの配信コンテンツの充実、Twitter、LinkedInでの積極的な情報発信、(2)国内向けダイレクトメール送付と教員の音声メッセージを掲載した特設学部ウェブサイトへの誘導、東京でのオープンキャンパスの開催(予定)(3)国外エージェントの積極的な活用と海外向けWebinarによるオンライン入試フェア、模擬講義の拡充実施、(4)近畿圏高校への訪問と模擬授業の実施、(5)近畿圏以外の高校への訪問、(6)学部見学の積極受け入れと模擬講義の実施、(7)オープンキャンパスでの学部紹介の充実、(8)学部紹介パンフレットの刷新、(9)新聞・雑誌からの積極的取材の受け入れ、(10)教育活動・研究成果の積極的広報。(4)</p>
<p>設置計画履行状況</p> <p>調査結果</p> <p>(令和4年)</p>	<p>該当なし</p>			

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。
 - 【令和4年度報告書から記載内容に変更がある場合】
令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。
 - 【令和4年度報告書から記載内容に変更がない場合】
令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4)(5)」と記載してください。
 - 【令和5年度から新たに調査対象となった学科等又は令和4年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】
「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。
 - ・「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
 - ・「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<工学部 機械電気システム工学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	<p>①新型コロナウイルス感染症の感染防止のための遠隔授業の実施</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、本学は授業の形態を遠隔授業として2020年度春学期の授業を4月6日より開始した。その後、全国で緊急事態宣言が発出され、特に京都府は「特定警戒都道府県」にも指定されたため、当面5月6日までとしていた遠隔授業を5月7日以降も継続することとし、春学期終了まで遠隔授業とすることとした。遠隔授業の方法は、本学の学修支援システムを活用し、教員による課題提示型の授業によって学生には課題等を提出させ、教員が採点・返却、講評、フィードバックを行っている。また、4月下旬からはTeams、Zoom、TV会議によるオンライン双方向授業を行うなど、双方向の授業形態で実施している。(2)</p>
	<p>昨年度に引き続き、対面授業(教室定員50%以下)と遠隔授業を併用して実施している。2021年秋季期入学者の約8割の入学が叶わなかったが、一部の科目においては双方向授業を行うなど、日本にいる学生と積極的にディスカッションができる場を提供するなど工夫した。また、海外にいる学生へのフォローのため、Teamsをオンラインでつなぎ、授業のフォローアップを行った。2021年秋季期入学者で、2022年4月以降に入学をした学生については、スポーツ・ライスキル(体育実技)についても遠隔授業から対面授業へと順次切り替えを行っている。</p> <p>現時点で未入国の学生については、随時来日予定。(4)</p>
	<p>2021年秋季期入学生は2022年5月中旬頃までに入学が完了し、6月から対面授業に切り替えた。</p> <p>2023年はほぼ通常に戻り、ごく一部の科目を除き、対面授業(教室定員2/3)で実施している。(5)</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD・SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

2013年10月に教育開発センターを設置。2023年4月より教育改革支援センターに名称変更。当該センターは、本学の教育目的を実現するための諸活動に必要な大学教育に関する情報の収集、調査、分析および提供、IR活動を含む教学に関する企画の立案と実施を図り、教育活動及び教育機能の向上と発展に寄与することを目的とする組織である。センター内で定められた業務に関する事項の審議並びにその業務の運営管理・進捗状況把握・実施における検証・改善すべきプログラム等を検討する機関として当該センター委員会を置いている。

b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む)

2022年度 教育開発センター委員会 計14回開催 (月1回定例・各月10名の委員で運営)

c 委員会の審議事項等

2022年度 教育開発センター委員会 (計14回開催)

- (1) 2022年度FD・SD研修の事業方針と運営について
- (2) 2022年度各学部FD (実施方針) について
- (3) 2021年度FD・SD活動報告書作成
- (4) 学修ポートフォリオ (学修成果の可視化) に向けて
- (5) 学外FD・SD研修委員の選出
- (6) カリキュラムマップ整備
- (7) 各種アンケート実施 (新入生・卒業生・授業評価アンケート・学生意識調査)
- (8) 各種アンケート集計結果・総括まとめ作成
- (9) 授業評価アンケート、改善検討、授業評価賞選定基準見直し 等

② 実施状況

a 実施内容

2022年度

- ・全学FD：研究に関わるコンプライアンス研修会、授業で工夫した点とwithコロナ禍での授業のあり方について、英語教育・英語プログラムについて、本学のキャリア教育について
- ・全学SD研修会：本学の障害学生支援について、LGBTQの理解と取り組みについて、ハラスメントとガバナンス等
- ・各学部研修会：(工学部) 新規開講科目の講義内容と実施方法に関する検討、ブレキャップストーンプロジェクトにおける指導分担
- ・学生アンケートによる授業評価賞：授業評価アンケート、高評価の授業担当者を学長表彰

b 実施方法

オンラインおよび対面での実施

c 開催状況 (教員の参加状況含む)

- ・全学FD/SD研修会…1回目 (318名)、2回目 (296名)、3回目 (266名)、4回目 (314名)、5回目 (339名)、6回目 (336名)、7回目 (302名)、8回目 (270名)、9回目 (294名)
- ・各学部研修会：工学部 1回目 (25名)、2回目 (約30名)、3回目 (約50名)
- ・学生アンケートによる授業評価賞：授業評価アンケート、高評価の授業担当者を学長表彰 (2023年4月決定)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・新規開講予定科目の講義内容と実施方法を学部教員全員で相互に検討し合い、授業に展開した。
- ・学生主体に取り組む企業実務課題解決プロジェクトを教員が指導するフレームをFDの1つとし、その実際の活動の中で指導経験を蓄積した。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

2022年度 (学内ネットワークシステムを利用して実施)

・授業評価アンケート：

- 春学期分 通常講義 2022年7月13日～2022年8月5日集中講義 2022年8月30日～2022年9月18日
- 秋学期分 通常講義 2022年12月12日～2023年1月15日、集中講義 2023年2月1日～2023年3月19日

b 教員や学生への公開状況、方法等

授業評価アンケートの結果は、学内ネットワークシステムの中で自動集計され、学内ネットワークシステムを通じて各科目担当の教員へフィードバックされる。担当教員は、アンケート結果 (選択設問結果、自由記述) を確認し、回答を入力し、それは学内ネットワークシステムを通じて受講学生へ公開される。科目分野、学部別の評価の集計結果をホームページで公表も行っている。

(注) ・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

工学部機械電気システム工学科は、機械分野と電気分野に跨る専門分野の基礎知識を修得した上で、物事の本質を把握し論理的に思考する能力を身に付け、グローバルな視点で社会ニーズに基づく問題を発見し、自らの専門能力を総合的に駆使して適切に解決できる人材の育成を目的としている。

設置4年目の令和5年度は、2年次までに身に付けた数学・物理、情報処理の基礎知識を基に、3、4年次で高度な専門科目の学修を行っている。また、プロジェクト・ベースド・ラーニングを実施し、課題分析、問題発見、解決法考案、実施、振り返りを行う実践的教育により、課題解決能力を涵養している。2年目を迎えた3年生の「プレキャップストーンプロジェクト」では、企業から提示された課題解決に学生が4人チームで1年かけて取り組み、毎週、企業のエンジニアと教員による手厚い指導により、問題発見力・解決力・知識運用能力、コミュニケーション力などを涵養するとともに英語での資料作成も行い、学修の成果は着実に積み上げられていると認識している。令和5年度より実施する4年生の「キャップストーンプロジェクト」では、3年生までに身に付けた知識や技能を統合して卒業研究の新しい形として取り組み、就職前から企業人マインドを実体験で学ぶ。

また、令和4年度秋学期に留学生113名全員が入国できたことにより、様々なバックグラウンドを持つ学生たちが共に高め合い、グローバルな視点で切磋琢磨できるダイバーシティ豊かな環境に進化している。

さらに、令和5年度は工学部機械電気システム工学科1期生が卒業を迎える。「キャップストーンプロジェクト」での就職への意識付け強化や就職ガイダンスを行うことで、本学での学びを社会に還元できる進路に導いていく。

以上のように、設置計画に基づき、設置の趣旨・目的が実現できるよう、取り組みを進めている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和6年3月1日 公表予定

b 公表方法

・自己点検・評価報告書を大学ホームページ上に公開

③ 認証評価を受ける計画

(専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。)

これまで、(公財)日本高等教育評価機構による認証評価を、平成26年度および令和3年度に受審し、平成27年3月および令和4年3月に、それぞれ適合の評価結果を得た。今後、令和10年度までに(公財)日本高等教育評価機構の認証評価を受けるべく、学内で準備を進めていく。

(注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書(令和5年度)

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表(予定)時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2~3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 [()]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに掲載するなど、積極的な情報提供をお願いします。